

# 柳川市地域公共交通網形成計画

(素案)

平成 30 年 3 月

柳川市

# 目 次

<b>1. 計画の概要</b> . . . . .	<b>1</b>
1-1 計画の背景と目的 . . . . .	2
1-2 計画の位置づけ . . . . .	4
1-3 計画の対象区域と計画期間 . . . . .	5
1-4 計画のマネジメント方針 . . . . .	6
1-5 計画の構成 . . . . .	7
<b>2. 柳川市の地域特性と公共交通の現状</b> . . . . .	<b>9</b>
2-1 地域特性 . . . . .	10
2-2 公共交通の現状把握 . . . . .	21
<b>3. 市の将来像に対する地域公共交通の役割</b> . . . . .	<b>43</b>
3-1 柳川市の将来像 . . . . .	44
3-2 公共交通に求められる役割 . . . . .	48
<b>4. 各種調査結果</b> . . . . .	<b>51</b>
4-1 市民アンケート調査結果 . . . . .	53
4-2 コミュニティバス利用者アンケート調査 . . . . .	64
4-3 福祉バスに関するアンケート調査 . . . . .	69
4-4 柳川駅利用者聞き取り調査 . . . . .	72
4-5 交通事業者ヒアリング調査 . . . . .	78
<b>5. 柳川市の公共交通の問題点・課題</b> . . . . .	<b>82</b>
5-1 柳川市の公共交通の問題点・課題の考え方 . . . . .	83
5-2 まちづくりとの整合の観点からみた課題 . . . . .	84
5-3 市民等の移動ニーズへの対応の観点からみた課題 . . . . .	87
5-3 持続可能性の確保の観点からみた課題 . . . . .	91
5-4 柳川市における地域公共交通の問題点・課題の整理 . . . . .	97
<b>6. 公共交通のあり方(目指す将来像)と基本方針</b> . . . . .	<b>98</b>
6-1 柳川市における公共交通のあり方(目指す将来像)と基本方針 . . . . .	99
6-3 計画の目標及び数値指標 . . . . .	106
<b>7. 目標達成に向けた施策展開</b> . . . . .	<b>115</b>
7-1 取り組みの方向性 . . . . .	116
7-2 目標達成に向けた施策展開 . . . . .	117
<b>8. 評価・検証と改善の考え方</b> . . . . .	<b>130</b>
8-1 PDCAサイクルの構築 . . . . .	131
8-2 評価の実施方法 . . . . .	132

# 1. 計画の概要

## 1-1 計画の背景と目的

### (1) 計画の背景

本市では、平成 29 年 6 月に「第 2 次柳川市総合計画」を策定し、「水と人とまちが輝く柳川」をまちの将来像に設定、平成 28 年 12 月に策定した「柳川市都市計画マスタープラン」では、公共交通についての基本的な考え方として、「日常生活を支える公共交通ネットワークの実現」と「観光を支える公共交通ネットワークの実現」を掲げ、その実現に向けて公共交通機関の整備による利便性の高いまちづくりの推進を目指しています。

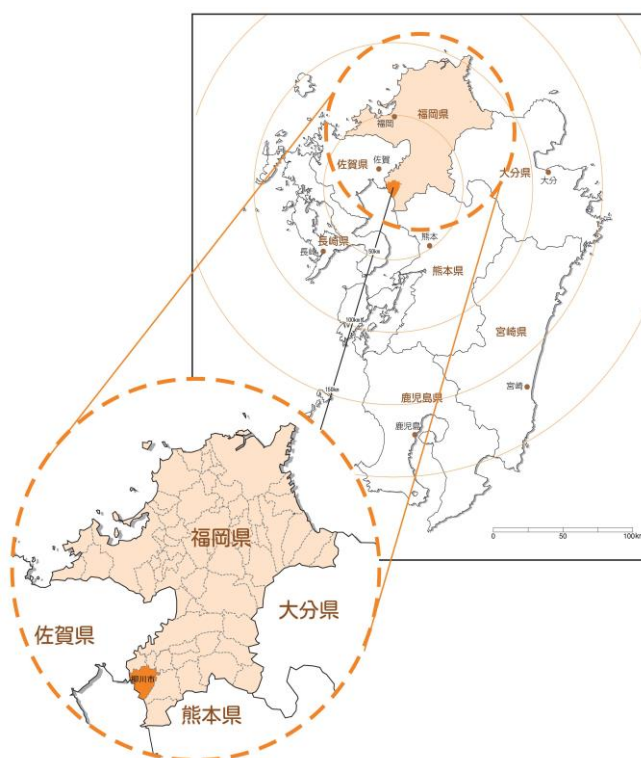
公共交通に関しては、平成 22 年度に「柳川市地域公共交通総合連携計画」を策定し、「コミュニティ交通で高齢者の日常生活における移動を可能とするネットワークを形成」を基本方針に、福祉巡回バス等の既存ストックを活かして、有機的に連携されたネットワークを構築すべく、三橋・大和地域にコミュニティバスを導入し、市民の生活の足の確保に努めてきました。

一方、全国的な少子高齢化が進む中、本市においても高齢者数の増加が見込まれており、今後も都市の活力を維持していくために、高齢者等交通弱者の外出を支える公共交通サービスの一層の充実が求められています。

また、「柳川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成 27 年度)では、移住・定住の促進が戦略に位置付けられており、移住・定住の促進に向けて福岡市や久留米市等への公共交通でのアクセスの強化が重要になっています。

さらに、本市の活力の維持・向上に重要な役割を果たす観光振興においては、観光客の市内周遊性を高める交通手段の充実が求められています。

このように市民の豊かな生活の維持及び観光振興を図り、本市が今後も都市の活力を維持・向上していくために、本市における地域公共交通の役割は益々大きくなっています。



出典：柳川市総合計画

## (2)計画の目的

このような背景を踏まえて、本市の地域特性や公共交通の現状、市民ニーズを基に地域公共交通の問題点・課題を把握し、今後のまちづくりを踏まえた本市にとって望ましい地域公共交通のあり方を検討し、市民・来訪者にとって利用しやすく、将来にわたり持続可能な公共交通体系を構築することを目的に、「柳川市地域公共交通網形成計画」を策定しました。

本計画は、「交通政策基本法」及び「改正地域公共交通活性化再生法」に則し、柳川市における望ましい地域公共交通体系とその実現に向けた取り組みを示す地域公共交通のマスタープランとなるものです。

## 1-2 計画の位置づけ

柳川市地域公共交通網形成計画は、まちづくりの最上位計画である「第2次柳川市総合計画」や市の将来都市構造を示す「柳川市都市計画マスタープラン」に基づき、観光振興や保健福祉、教育などの各種計画と連携を図りながら、まちの将来像の実現に向けた「公共交通に関するマスタープラン」を示すものです。

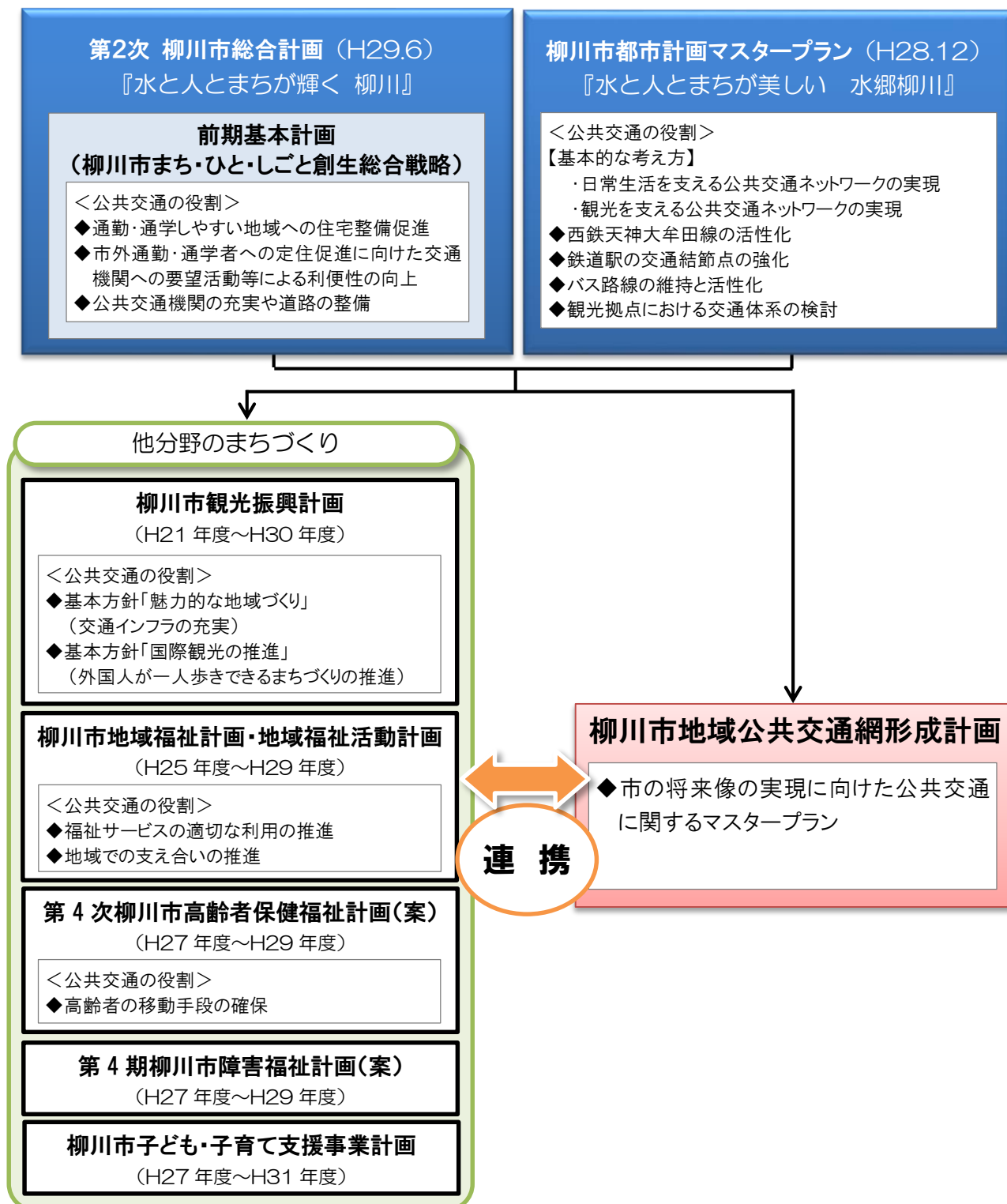


図 柳川市地域公共交通網形成計画の位置づけ

## 1-3 計画の対象区域と計画期間

---

### (1) 計画の区域

本計画は、柳川市全域を対象とします。

ただし、複数市町にまたがる路線等を考慮し、場合により近隣市町も対象とします。

### (2) 計画期間

本計画の計画期間は、平成 30 年 4 月から平成 35 年 3 月までの 5 か年とします。

なお、期間内においても必要に応じて計画の見直し・修正を行います。

## 1-4 計画のマネジメント方針

### (1) 実施主体

本計画を進めるにあたっては、「行政」「交通事業者」「住民」が連携し、一体となって、計画目標の達成に向けて取り組む必要があります。それぞれの役割分担を明確にしてよりよい交通体系を構築していきます。

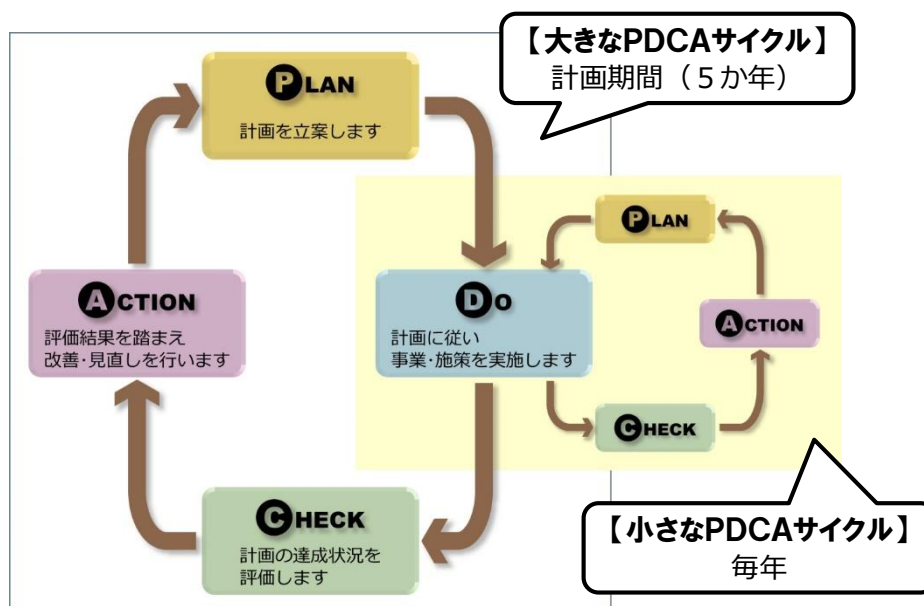
	役割	具体的な対応イメージ
行政	全体調整及び、最低限の交通サービスの保障	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路線の再編計画策定</li> <li>・バス利用環境の整備</li> <li>・利用促進ツールの作成 など</li> </ul>
交通事業者	各公共交通機関の運行を担い、市民の移動を確保する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通網の運営面からの支援</li> <li>・利用促進に関する取り組み など</li> </ul>
住民	サービスを受けるだけでなく、公共交通の役割を考える、支える、主体的に取り組む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通網に対する提案、協力</li> <li>・バスを利用するなどの直接的な支援 など</li> </ul>

### (2) PDCAサイクルの構築

5か年の計画期間全体を対象とした「大きなPDCAサイクル」と、毎年のモニタリングを中心とした「小さなPDCAサイクル」を組み合わせることで、計画の達成に向けた継続的な改善を推進します。

#### ▼PDCAサイクルによる継続的な改善

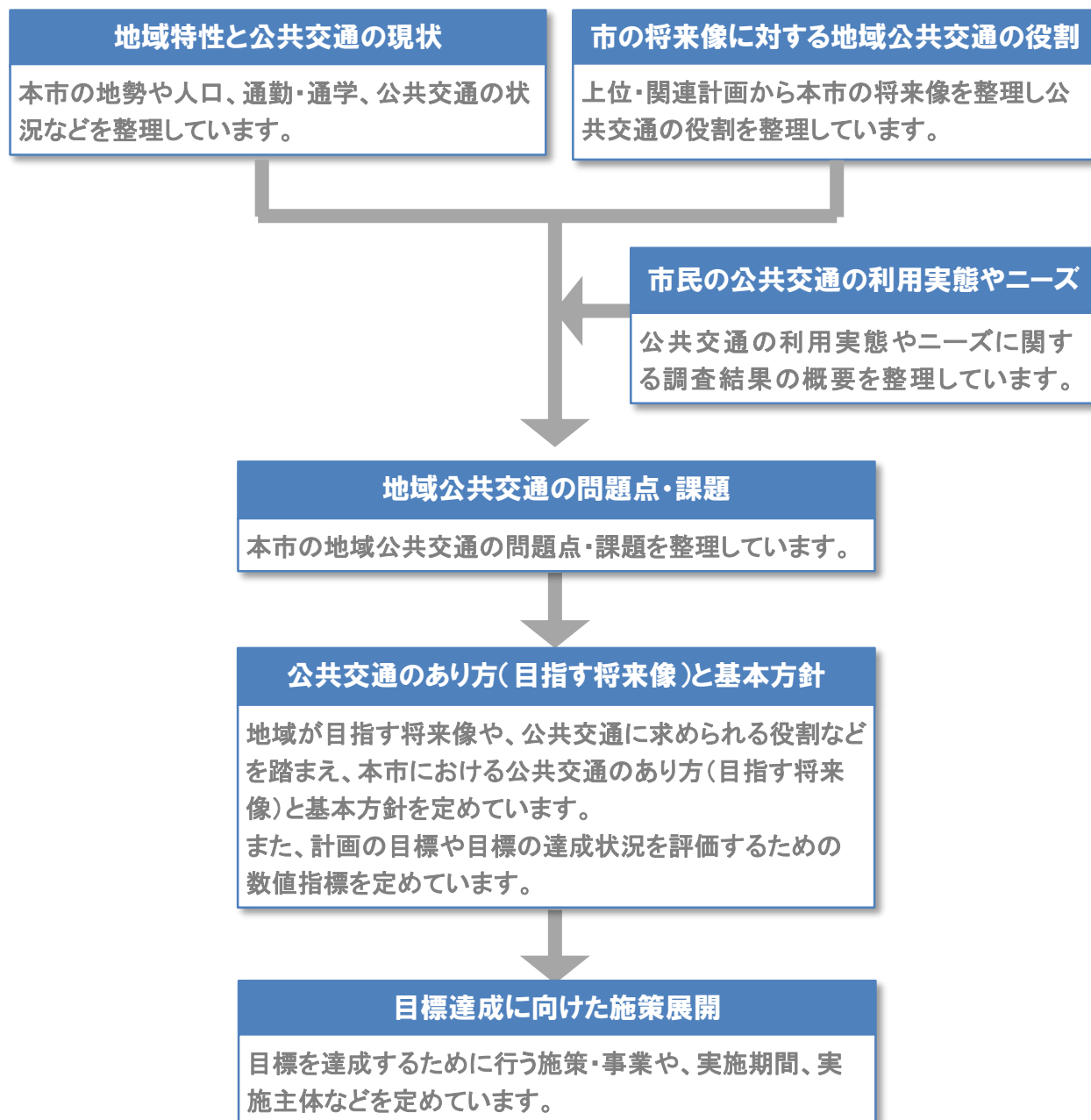
	対象期間	概要
大きなPDCAサイクル	計画期間（5か年）	○対象期間全体を通じた事業の実施状況や数値目標の達成状況、事業の実施による効果、残された課題などを整理・分析し、次期計画に反映
小さなPDCAサイクル	毎年	○事業の実施状況などを整理するとともに、利用状況などを継続的にモニタリングし、事業内容の修正やスケジュールの見直しなどを実施



▲PDCAサイクルの構築イメージ

## 1-5 計画の構成

柳川市地域公共交通網形成計画は、以下の項目で構成しています。





## 2. 柳川市の地域特性と公共交通の現状

## 2-1 地域特性

### (1) 地勢・沿革

- 本市は、福岡県南部、筑後平野の西南端に位置し、東西 11km、南北 12km であり、北は大川市、大木町、筑後市、東はみやま市に接し、南は有明海に面しています。
- 本市の大部分は、古くから開拓・干拓された大小規模の干拓地が魚鱗状に広がる海面干拓地帯であり、標高は 0~3.5m の平坦な低地で、0°から 3°の緩やかな傾斜で有明海に向かって広がっています。
- 本市は、県庁所在地の福岡市まで約 50km、久留米市まで約 20km、大牟田市まで約 15km の距離にあり、西鉄天神大牟田線などを利用した通勤・通学圏にあります。



図 柳川市の位置

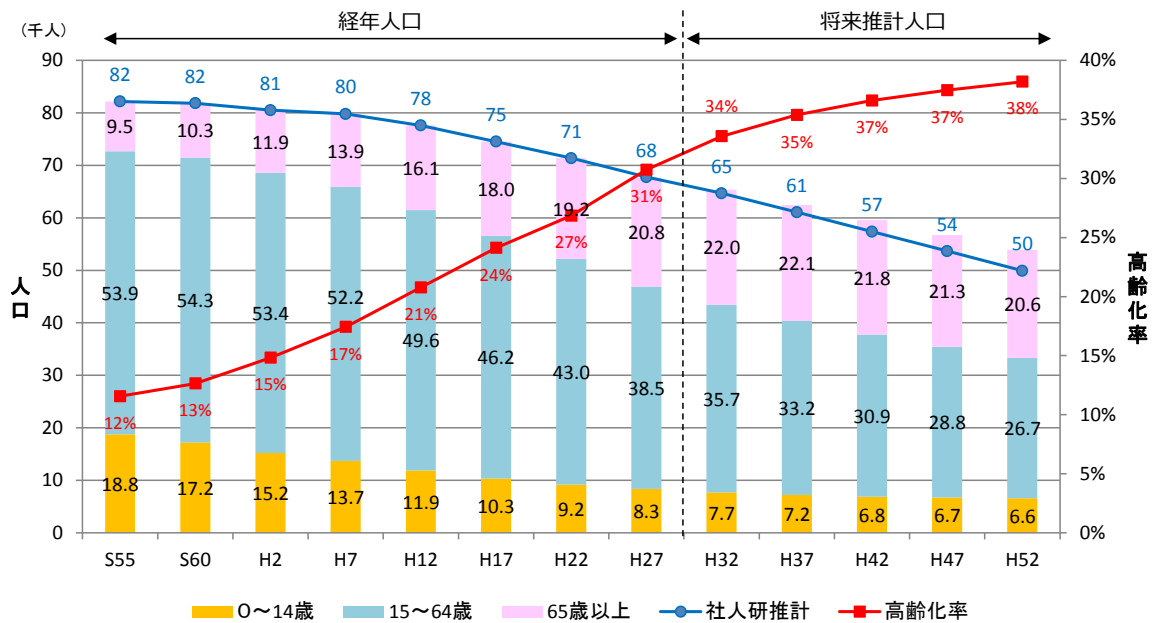
## (2)人口

○柳川市の人口は減少傾向にあり、平成 27 年度時点で約 6 万 7800 人となっています。

柳川市人口ビジョンでは、柳川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けた各種取り組みを実施し、人口減少を緩やかにすることとしています。

○しかしながら、そうした取り組みを実施しても、今後の人口減少と高齢化率の上昇は避けられず、平成 32 年度には高齢化率が 34%まで上昇すると見込まれています。

○地域別にみても、各地域ともに人口は減少傾向、高齢化率は増加傾向にあります。



※S55～H27年：経年人口、H32～H52年：将来推計人口（将来推計人口はH22値ベース）

出典：経年人口/S55～H27：国勢調査、将来推計人口/柳川市人口ビジョン

図 柳川市の人口推移と将来推計人口

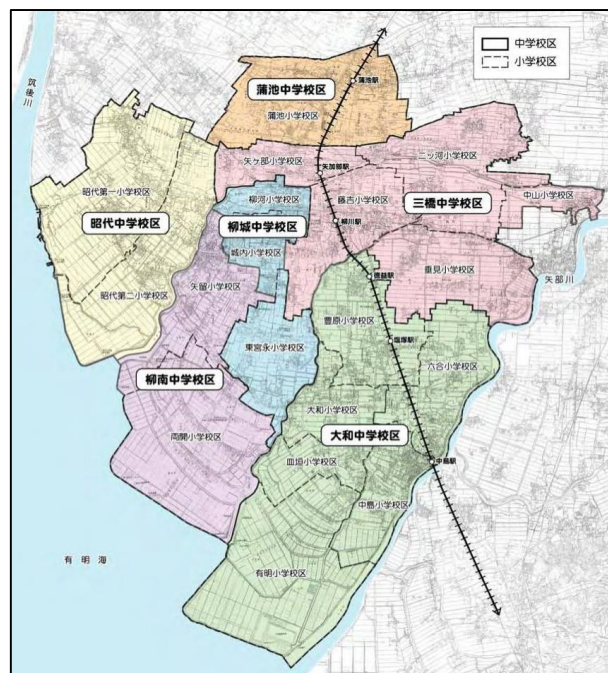
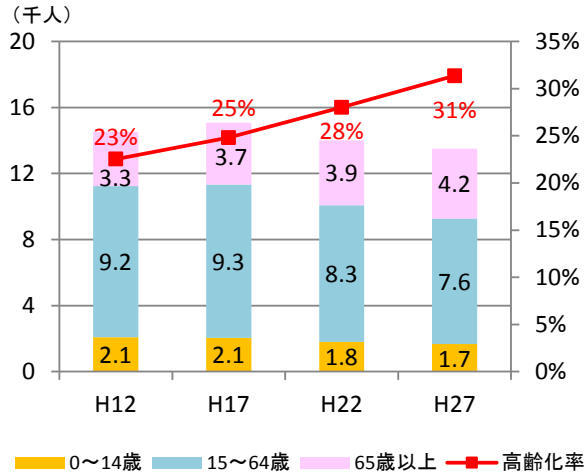
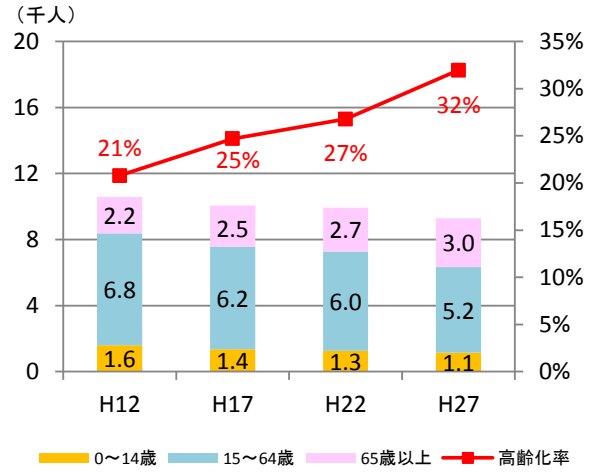


図 各地域の位置

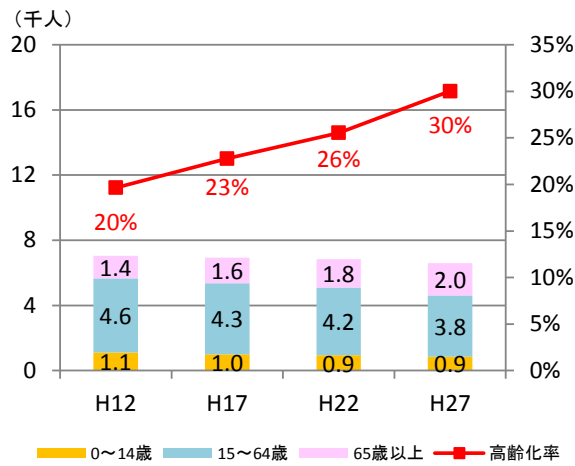
《柳城地域》



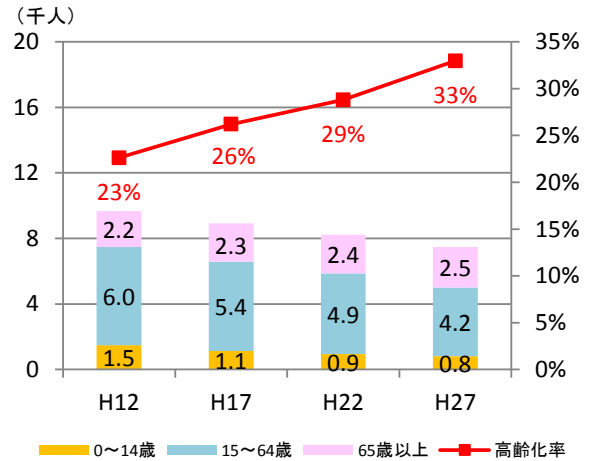
《昭代地域》



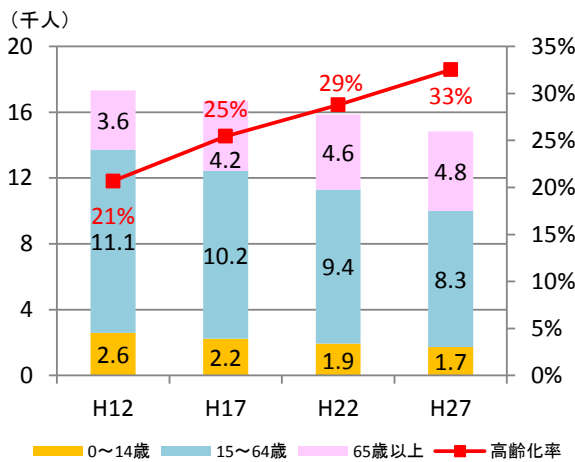
《蒲池地域》



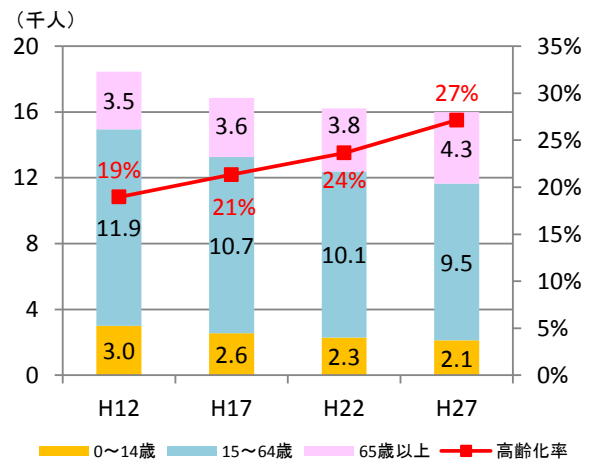
《柳南地域》



《大和地域》



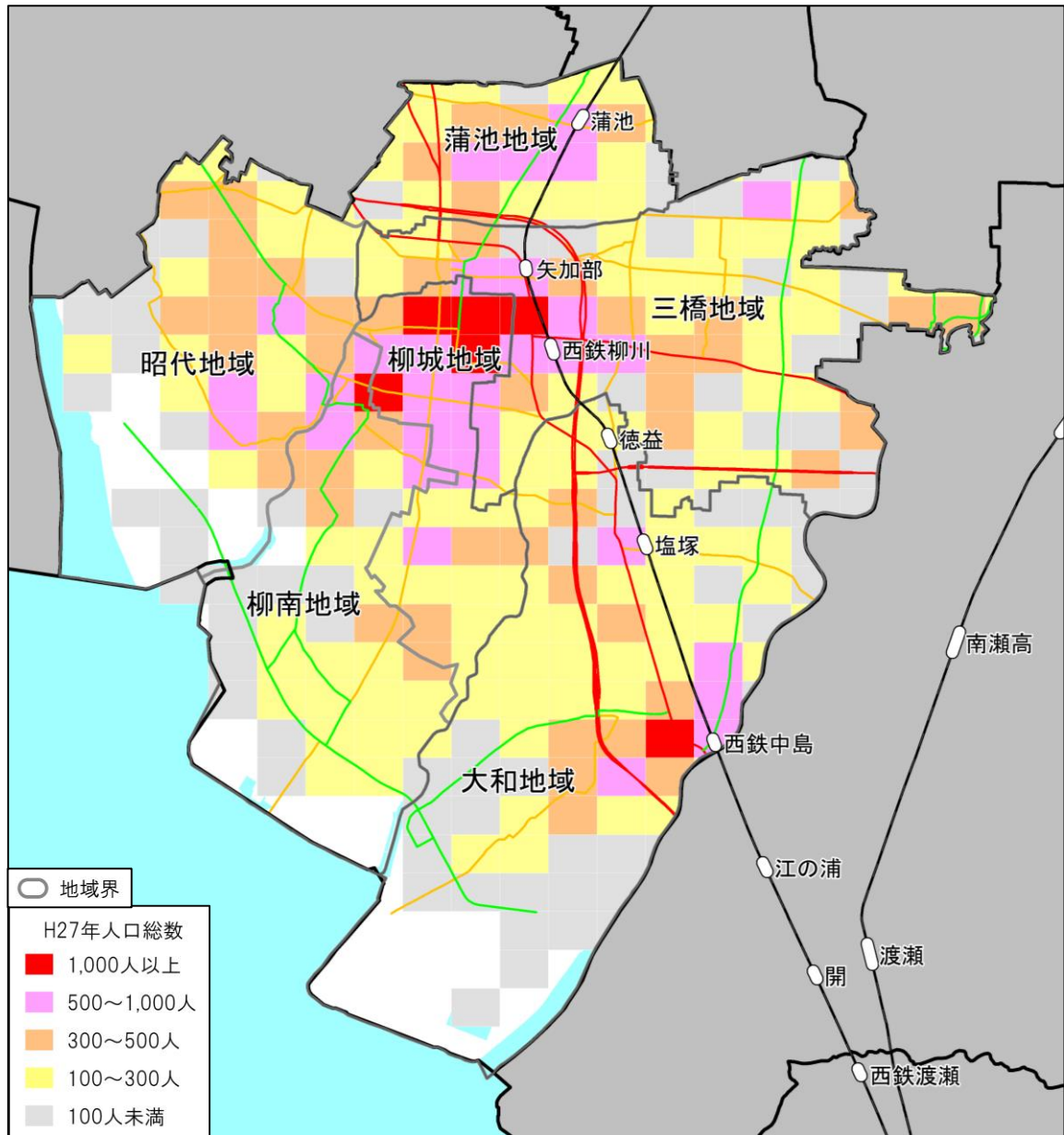
《三橋地域》



出典：国勢調査

図 地域別の人口推移

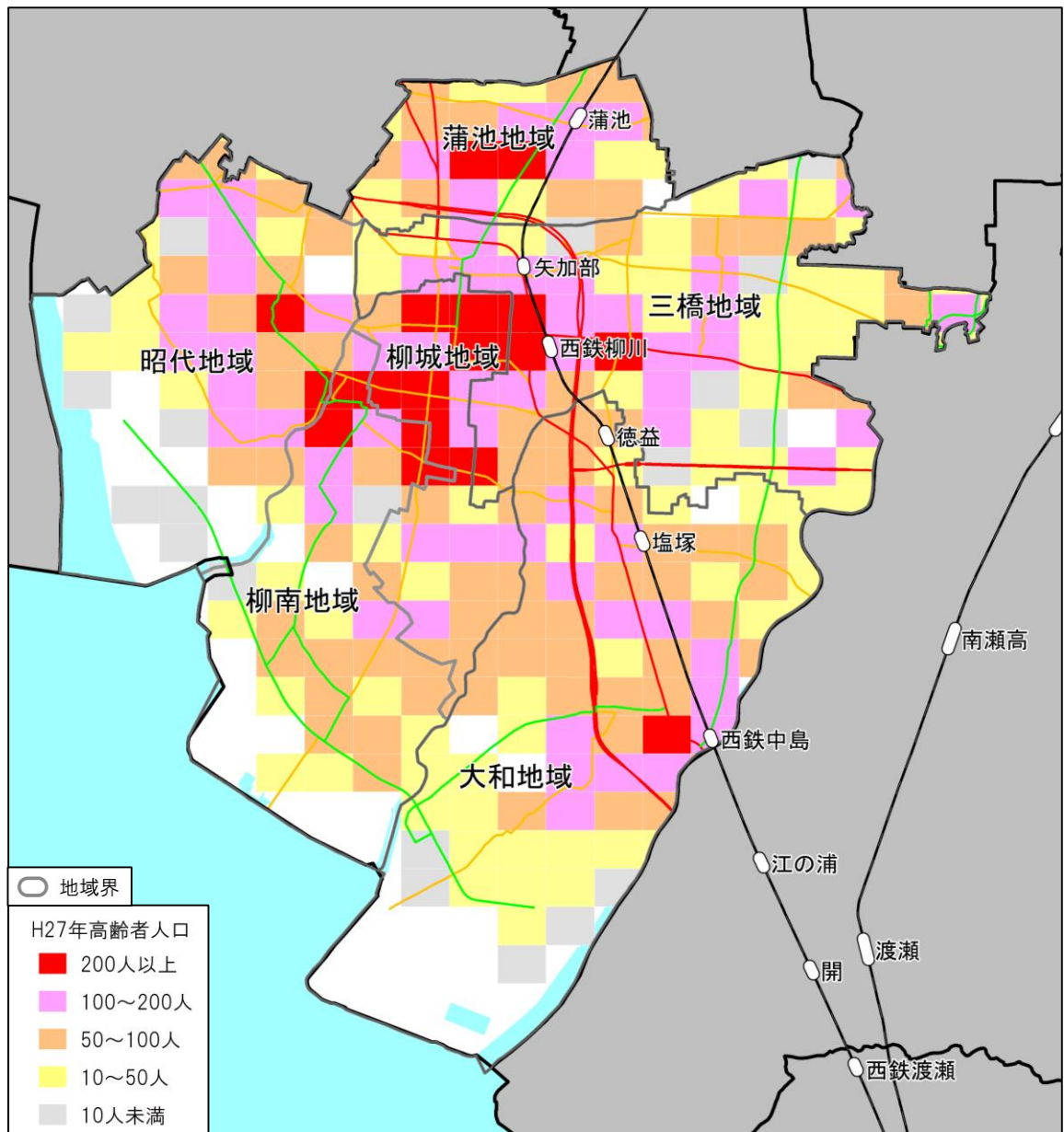
○人口を面的にみると、本市の中心である柳河地域に人口が集積するほか、西鉄中島駅周辺にも集積がみられます。



出典：平成 27 国勢調査

図 柳川市の500mメッシュ総人口 (H27)

○高齢者の人口分布も概ね同様の傾向を示していますが、蒲池地域や昭代地域に集積が高い地域がみられます。



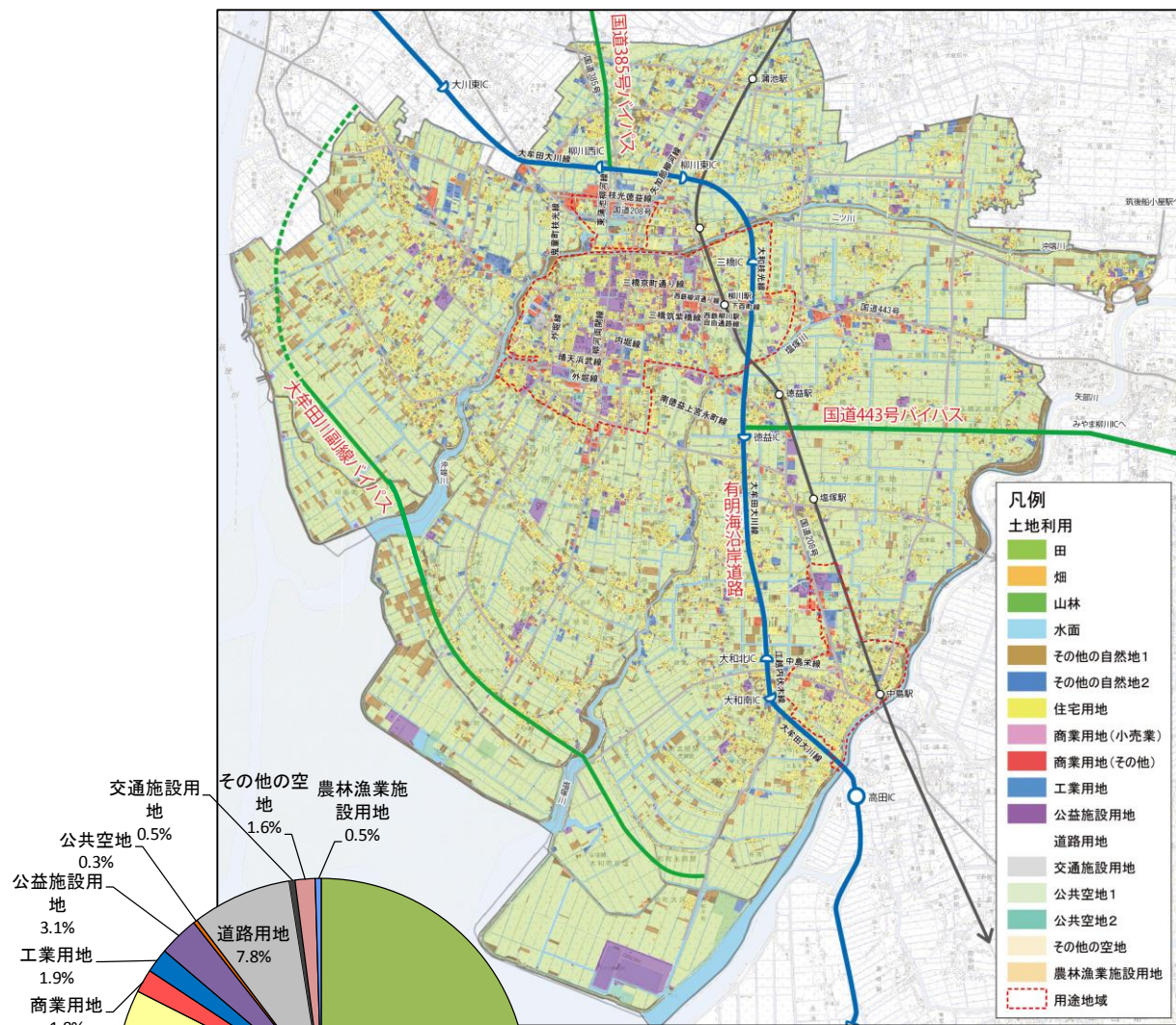
出典：平成 27 国勢調査

図 柳川市の500mメッシュ高齢者人口 (H27)

### (3)土地利用状況

○柳川市の総面積は 77.15 km<sup>2</sup>で、その約 7 割が田や畑、水面などの自然的土地利用となっています。一方、住宅用地は約 17.6%を占めており、その分布状況をみると、柳城地域や大和地域などの一部にはまとまった集積がみられますが、郊外では薄く広がっている状況です。

○本市では、一定のまとまりのある集落が市全域に広く点在しており、その集落間の距離が離れているといった特徴がみられます。



出典：都市計画マスタープラン

図 土地利用現況と計画道路網

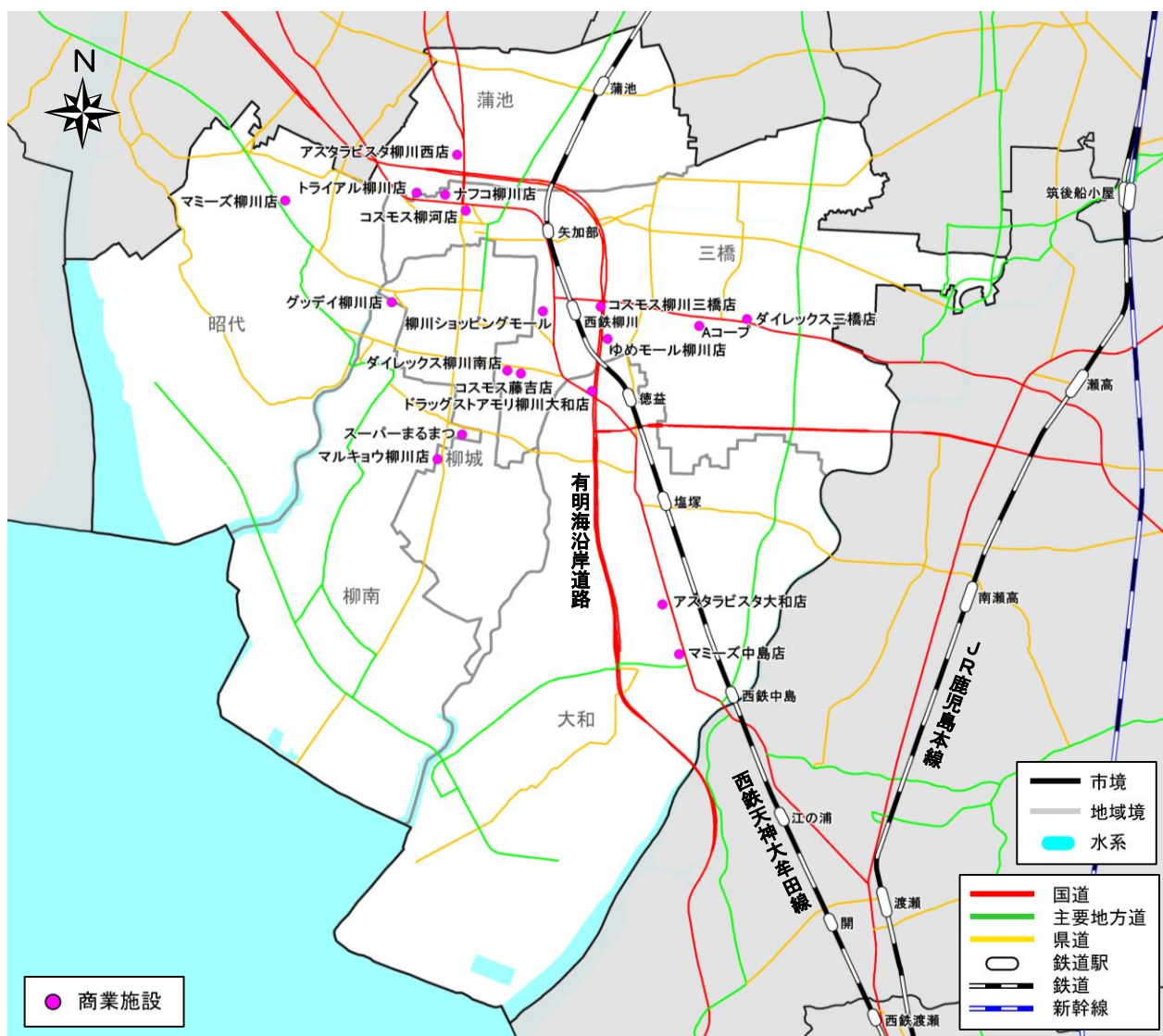
出典：都市計画マスタープラン

図 土地利用割合

## (4)主要施設

○市民の生活移動での目的地となる商業施設、病院、公共施設などは、主に中心市街地に集積しています。また、市町村合併前の旧町の中心であった大和・三橋庁舎周辺にも商業施設や福祉施設などの集積があり、大和・三橋地域住民の生活移動の主な目的地となっています。

### 1) 商業施設



資料：全国大型小売店総覧 2014（東洋経済統計）・柳川市資料

図 商業施設の立地状況

## 2) 医療施設

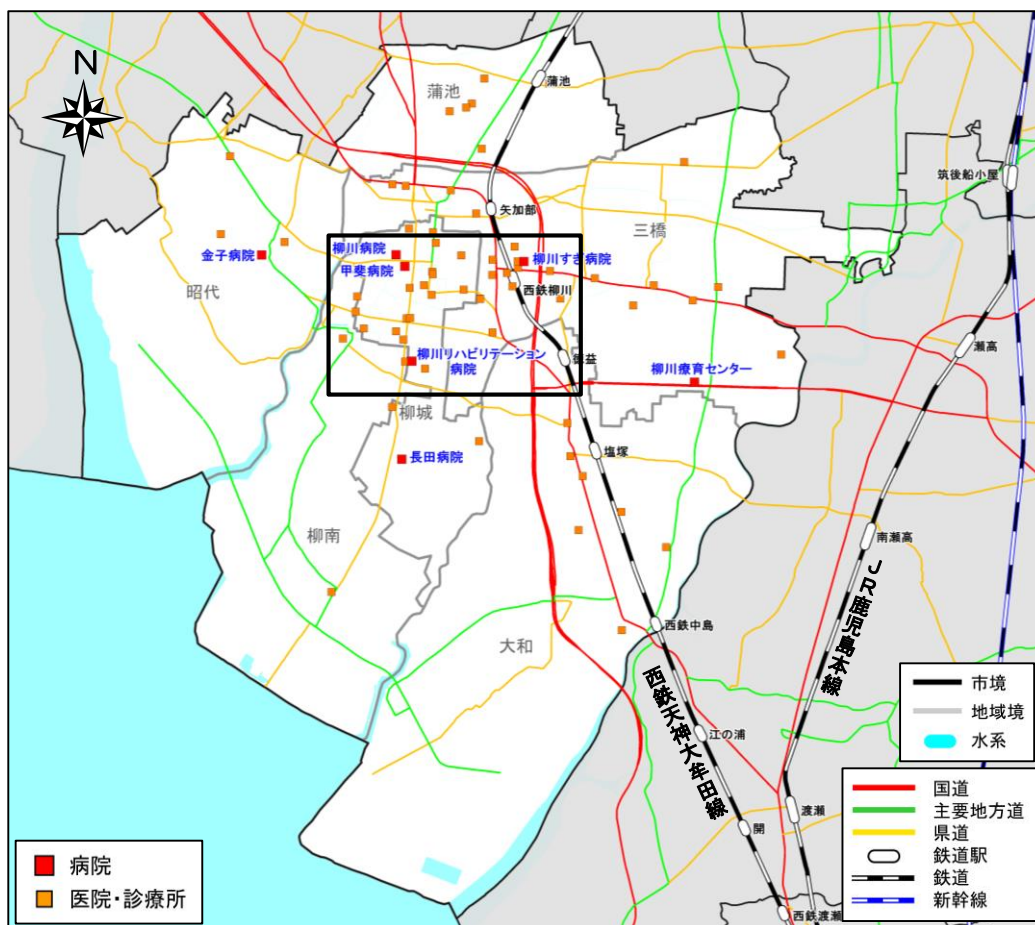


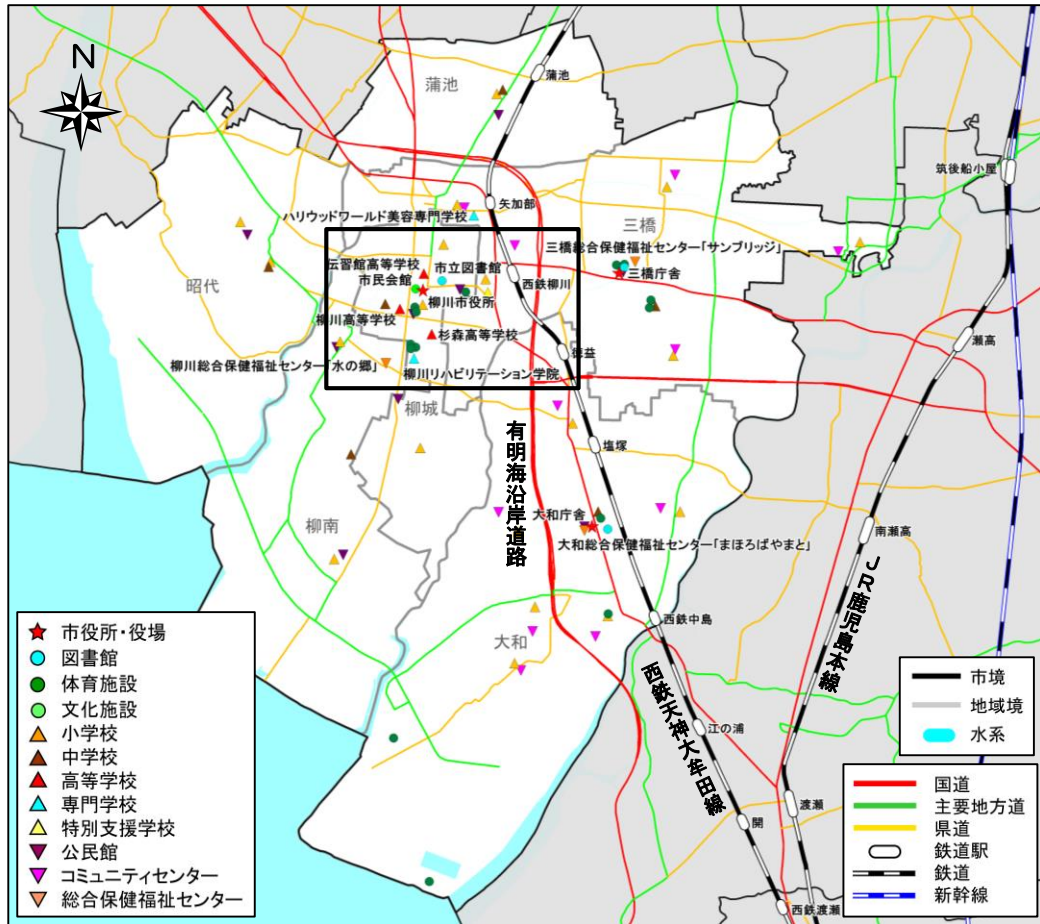
図 医療施設の立地状況

資料：国土数値情報



図 中心部拡大図

### 3) 公共施設・教育施設・集会施設



資料：国土数値情報、柳川市

図 公共・教育・集会施設の立地状況



図 中心部拡大図

## (5)人の移動特性

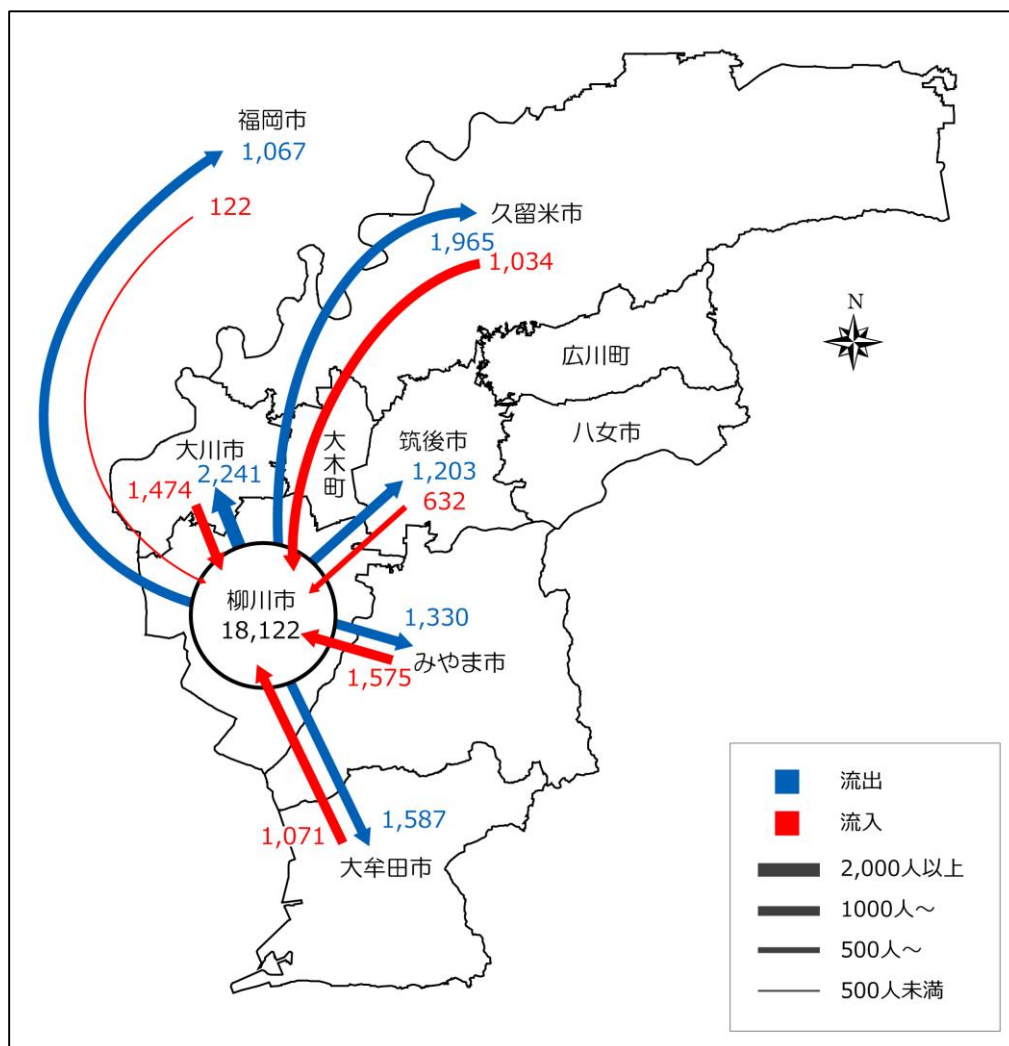
### 1) 通勤

○柳川市内には約 31,000 人の就業者が居住しており、そのうちの約 6 割にあたる約 18,000 人は市内で就業し、約 4 割は市外に通勤しています。

○市外の通勤先で最も多いのは大川市で約 2,200 人が通勤しており、次いで久留米市が約 2,000 人、大牟田市が約 1,600 人となっています。また、福岡市にも約 1,000 人が通勤しています。

○柳川市内では約 27,000 人が就業しており、そのうちの約 3 割が市外から通勤しています。

○市外からの通勤者が最も多いのはみやま市で約 1,600 人が柳川市に通勤しており、次いで大川市から約 1,500 人、大牟田市から約 1,100 人、久留米市から約 1,000 人となっています。



※15 歳以上の就業者、従業地「不詳」を含む  
出典：平成 27 年国勢調査

図 柳川市と主な通勤先市町との通勤流動

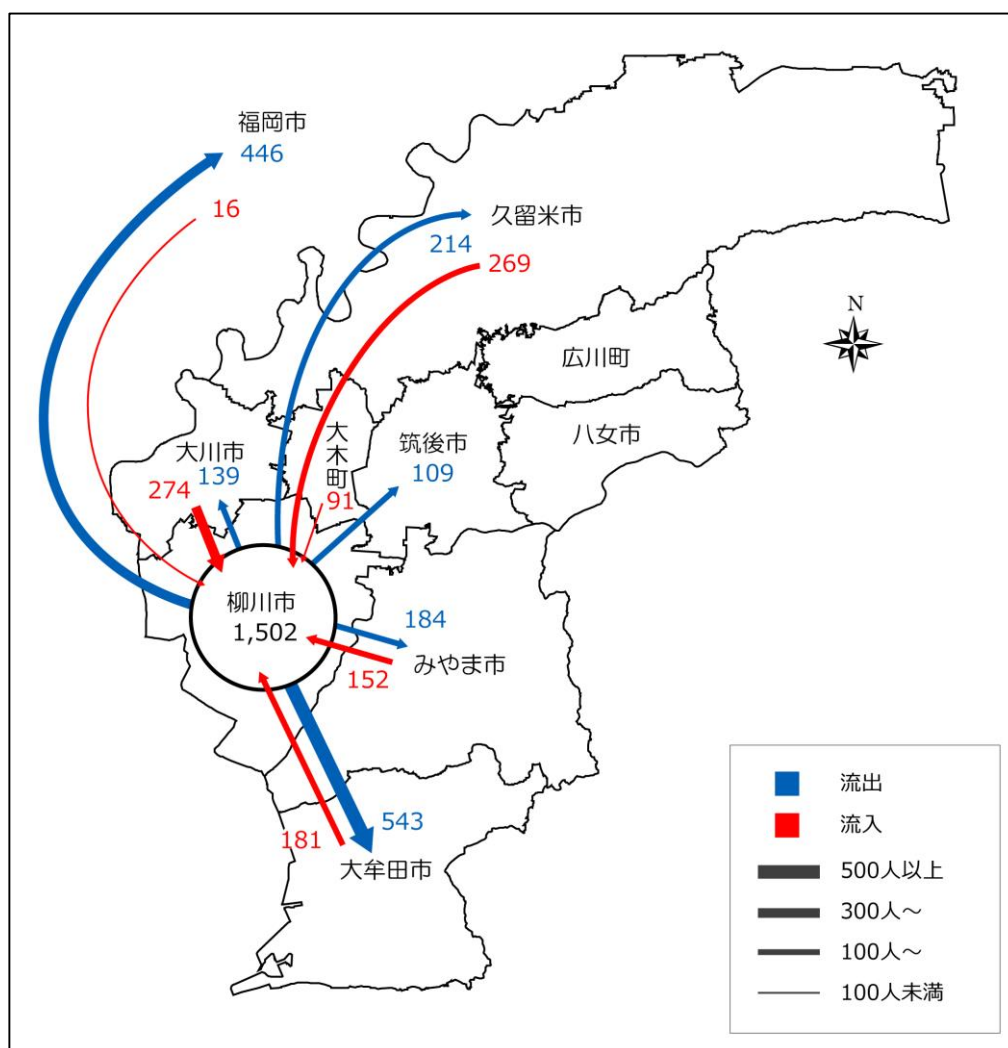
## 2) 通学

○柳川市内には約 3,600 人の 15 歳以上の通学者が居住しており、そのうちの約 4 割にあたる約 1,500 人は市内の学校に通学し、約 6 割は市外の学校に通学しています。

○市外の通学先で最も多いのは大牟田市で約 550 人、次いで福岡市が約 450 人、久留米市が約 200 人となっています。

○柳川市内には約 3,400 人が通学しており、そのうちの半数以上は市外からの通学者です。

○市外からの通学者が最も多いのは大川市で約 270 人、次いで久留米市からも約 270 人、大牟田市から約 180 人、みやま市から約 150 人となっています。



※15 歳以上の通学者、通学地「不詳」を含む  
 出典：平成 27 年国勢調査

図 柳川市と主な通学先市町との通学流動

## 2-2 公共交通の現状把握

○柳川市内には、西鉄天神大牟田線（鉄道）のほか、民間の路線バスでは西鉄バス、西鉄バス久留米、堀川バスの3社が運行しています。また、柳川市が運営するコミュニティバス「ベにばな号」が運行しているほか、旧三橋町、旧大和町では各総合保健福祉センターへの無料送迎バスが運行しています。

○隣接する筑後市には九州新幹線の「筑後船小屋駅」があるほか、みやま市にはJR鹿児島本線の「瀬高駅」などがあります。

○広域移動については、鉄道は西鉄柳川駅をはじめとする西鉄6駅から西鉄天神大牟田線を利用して久留米市や大牟田市、福岡市へのアクセスが可能です。また、九州新幹線の「筑後船小屋駅」やJR鹿児島本線の「瀬高駅」からは、他県にもアクセスが可能となっています。路線バスは東西方向に運行しており、大川市や佐賀市、みやま市まで運行しています。



図 柳川市の公共交通ネットワーク

表 柳川市内の公共交通の運行本数一覧

交通機関	路線名	系統名	行先方向	運行本数	運行曜日
鉄道	西鉄天神大牟田線	特急	福岡方面	32本	平日
		特急	太牟田方面	33本	
		特急	福岡方面	31本	土日祝
		特急	太牟田方面	32本	
路線バス	佐賀柳川線	佐賀方面	36本	平日	
		柳川方面	36本		
		佐賀方面	30本	土曜	
		柳川方面	30本		
		佐賀方面	30本	日祝	
	柳川方面	30本			
	沖新線	早津江方面	16本	平日	
		柳川方面	16本		
		早津江方面	15本	土曜	
		柳川方面	15本		
	市内循環線	循環	5本	平日	
		循環	4本		
循環		2本	日祝		
柳川瀬高線	瀬高方面	25本	平日		
	柳川方面	26本			
	瀬高方面	20本	土曜		
	柳川方面	21本			
	瀬高方面	16本	日祝		
柳川方面	16本				
コミュニティバス	蒲池線	ひがしルート	循環	3本	月・水・金
		にしルート	循環	3本	
	昭代線		循環	5本	火・木・土
	両開線	ひがしルート	循環	3本	月～土
		にしルート	循環	3本	
	大和みなみルート		循環	4本	月・木
	大和きたルート		循環	4本	火・金
三橋ルート		循環	4本	水・土	
福祉バス	旧三橋町無料送迎バス	吉開ルート	往復	1本	概ね週に1日
		下久末ルート	往復	1本	
		棚町横手ルート	往復	1本	
		中山ルート	往復	1本	
		北二重ルート	往復	1本	
	旧大和町無料送迎バス	西在内山ルート	往復	1本	概ね週に1日
		上塩塚東ルート	往復	1本	
		吉川ルート	往復	1本	
		塩塚北ルート	往復	1本	
		西内山ルート	往復	1本	



# (1)運行状況

## ① 西鉄天神大牟田線

○柳川駅から福岡方面への特急は平日 32 本、大牟田方面へ 33 本あり、概ね 30 分に 1 本運行しています。

○また、普通便も概ね 30 分に 1 本運行しており、特急、普通を合わせると、15 分に 1 本運行しています。

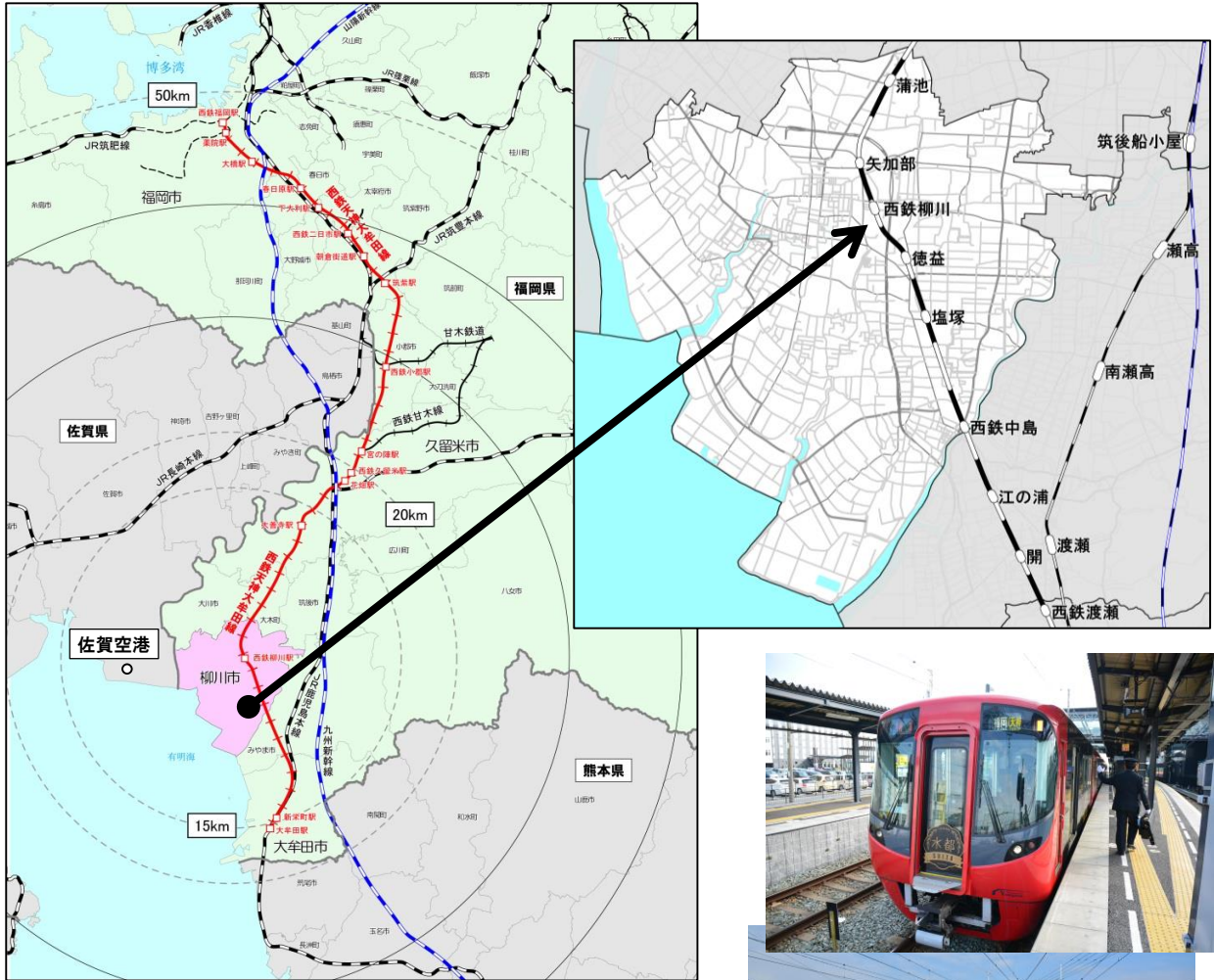


表 西鉄天神大牟田線の運行本数一覧

運行曜日	系統名	福岡方面	大牟田方面
平日	特急	32本	33本
	急行	7本	4本
	普通	41本	39本
土日祝	特急	31本	32本
	急行	6本	5本
	普通	40本	38本

※西鉄柳川駅における運行本数

資料：西鉄 HP (平成 29 年 11 月末時点)





### ③ 路線バス—西鉄バス久留米(沖新線・市内循環線)

○沖新線は西鉄柳川駅から柳川市役所、柳川高校、御花などを經由して、佐賀市早津江までを結ぶ路線であり、平日は16往復/日運行しています。

○市内循環線は、西鉄柳川駅から京町、市役所、伝習館高校、柳川病院、御花、柳川高校を經由する循環路線で、平日は5本/日運行しています。

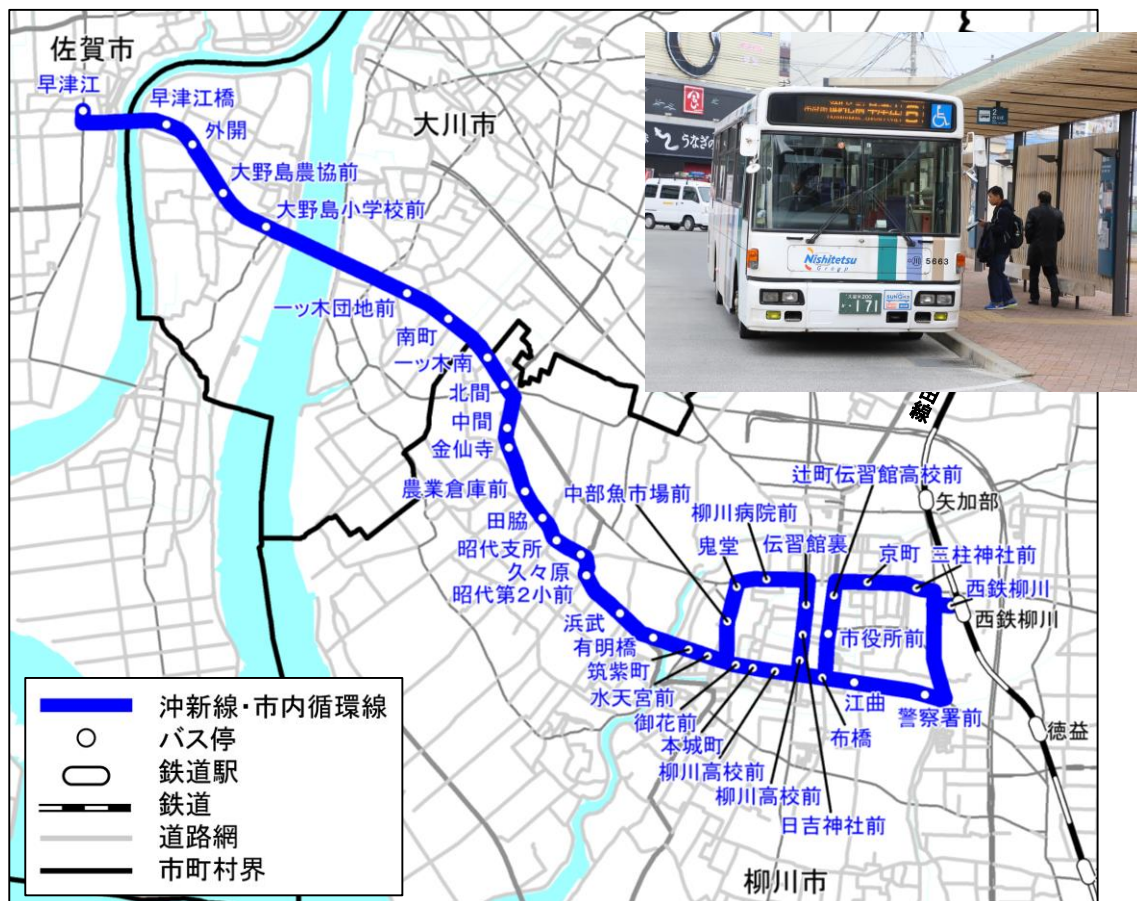


図 沖新線・市内循環線路線図

表 沖新線・市内循環線の運賃

	西鉄柳川	京町	市役所前	柳川高校前	御花前	中間	早津江
西鉄柳川	150	170	170	170	210	300	420
京町		170	150	150	210	300	420
市役所前			150	150	210	300	420
柳川高校前				150	210	300	420
御花前					200	300	420
中間						280	420

	西鉄柳川	柳川高校前	柳川病院前	御花前	市役所前	京町
西鉄柳川	170	200	250	290	300	
柳川高校前		170	220	270	280	
柳川病院前			170	220	280	
御花前				170	280	
市役所前					170	
京町						170



## ⑤ 柳川駅での鉄道と路線バスの乗り継ぎ状況

○柳川駅において路線バス各路線は、西鉄天神大牟田線の特急もしくは急行に対して、福岡方面の行く際には概ね 10～20 分以内、福岡方面から柳川市に来る際には概ね 5～10 分以内で接続しています。

表 柳川駅での鉄道と路線バスの乗り継ぎ状況：市内から福岡方面：平日

	西鉄天神 大牟田線	西鉄バス						堀川バス(瀬高柳川線)			
		佐賀柳川線		沖新線		市内循環線		柳川方面		瀬高方面	
		到着時刻	待ち時間	到着時刻	待ち時間	到着時刻	待ち時間	到着時刻	待ち時間	到着時刻	待ち時間
1	5:39										
2	6:00										
3	6:20										
4	6:38	6:22	0:16								
5	6:54	6:42	0:12	6:41	0:13					6:47	0:07
6	7:14	7:02	0:12	7:07	0:07						
7	7:33	7:23	0:10					7:19	0:14	7:20	0:13
8	7:49	7:39	0:10	7:42	0:07						
9	8:10	7:59	0:11	8:06	0:04			7:57	0:13	7:54	0:16
10	8:37	8:24	0:13			8:24	0:13	8:28	0:09	8:24	0:13
11	9:10	8:59	0:11	9:02	0:08	8:54	0:16	9:00	0:10	8:59	0:11
12	9:37	9:24	0:13			9:24	0:13	9:30	0:07	9:26	0:11
13	10:06	9:50	0:16	9:52	0:14			9:56	0:10	9:56	0:10
14	10:36	10:20	0:16					10:27	0:09	10:25	0:11
15	11:06	10:50	0:16					10:57	0:09		
16	11:36	11:20	0:16	11:22	0:14					11:25	0:11
17	12:06	11:50	0:16					11:56	0:10	11:55	0:11
18	12:36	12:20	0:16	12:22	0:14			12:26	0:10	12:25	0:11
19	13:06	12:50	0:16					12:56	0:10	12:55	0:11
20	13:36	13:20	0:16					13:26	0:10		
21	14:06	13:50	0:16	13:52	0:14					13:55	0:11
22	14:36	14:22	0:14					14:26	0:10		
23	15:06	14:50	0:16	14:52	0:14					14:55	0:11
24	15:36	15:20	0:16					15:26	0:10	15:25	0:11
25	16:06	15:50	0:16	15:52	0:14			15:57	0:09	15:55	0:11
26	16:36	16:20	0:16			16:24	0:12	16:28	0:08	16:25	0:11
27	17:06	16:45	0:21	16:52	0:14			16:58	0:08	16:55	0:11
28	17:36	17:20	0:16					17:28	0:08	17:25	0:11
29	18:06	17:54	0:12	17:42	0:24			17:59	0:07	17:56	0:10
30	18:36	18:14	0:22			18:14	0:22	18:30	0:06	18:26	0:10
31	19:06	18:54	0:12					19:00	0:06	18:56	0:10
32	19:37	19:24	0:13	19:12	0:25			19:30	0:07	19:26	0:11
33	20:07	19:50	0:17					19:58	0:09	19:56	0:11
34	20:36	20:20	0:16	20:12	0:24			20:28	0:08	20:26	0:10
35	21:06	20:48	0:18					20:57	0:09		
36	21:36	21:23	0:13	21:22	0:14						
37	22:06	22:02	0:04								
38	22:41										
39	23:06										

※赤文字:特急 緑文字:急行

出典：西鉄バス HP、堀川バス HP

表 柳川駅での鉄道と路線バスの乗り継ぎ状況：福岡方面から市内：平日

	西鉄天神 大牟田線 到着時刻	西鉄バス						堀川バス(瀬高柳川線)			
		佐賀柳川線		沖新線		市内循環線		柳川方面		瀬高方面	
		出発時刻	待ち時間	出発時刻	待ち時間	出発時刻	待ち時間	出発時刻	待ち時間	出発時刻	待ち時間
1	6:01										
2	6:37							6:47	0:10		
3	6:54	7:00	0:06	7:00	0:06						
4	7:15	7:26	0:11					7:20	0:05	7:19	0:04
5	7:49	7:56	0:07	7:56	0:07	8:00	0:11	7:54	0:05	7:57	0:08
6	8:20	8:26	0:06	8:30	0:10	8:30	0:10	8:24	0:04	8:28	0:08
7	8:54	9:02	0:08			9:00	0:06	8:59	0:05	9:00	0:06
8	9:21	9:28	0:07	9:30	0:09			9:26	0:05	9:30	0:09
9	9:51	9:58	0:07	10:00	0:09			9:56	0:05	9:56	0:05
10	10:20	10:28	0:08					10:25	0:05	10:27	0:07
11	10:50	10:58	0:08	11:00	0:10					10:57	0:07
12	11:20	11:28	0:08					11:25	0:05		
13	11:50	11:58	0:08	12:00	0:10			11:55	0:05	11:56	0:06
14	12:20	12:28	0:08					12:25	0:05	12:26	0:06
15	12:50	12:58	0:08					12:55	0:05		
16	13:20	13:28	0:08	13:30	0:10					13:26	0:06
17	13:50	13:58	0:08					13:55	0:05		
18	14:20	14:28	0:08							14:26	0:06
19	14:50	14:58	0:08	15:00	0:10			14:55	0:05		
20	15:20	15:28	0:08					15:25	0:05	15:26	0:06
21	15:50	15:58	0:08			16:00	0:10			15:57	0:07
22	16:20	16:28	0:08	16:30	0:10			16:25	0:05	16:28	0:08
23	16:50	16:58	0:08	17:00	0:10			16:55	0:05	16:58	0:08
24	17:20	17:28	0:08			17:50	0:30	17:25	0:05	17:28	0:08
25	17:51	17:58	0:07	18:00	0:09			17:56	0:05	17:59	0:08
26	18:21	18:28	0:07					18:26	0:05	18:30	0:09
27	18:51	18:58	0:07	19:00	0:09			18:56	0:05	19:00	0:09
28	19:21	19:33	0:12					19:26	0:05	19:30	0:09
29	19:51	19:58	0:07	20:00	0:09					19:58	0:07
30	20:21	20:28	0:07					20:26	0:05	20:28	0:07
31	20:51	20:58	0:07	21:00	0:09					20:57	0:06
32	21:21	21:28	0:07								
33	21:51	21:58	0:07	22:00	0:09						
34	22:21	22:58	0:37								
35	22:51										
36	23:26										
37	0:00										

※赤文字:特急 緑文字:急行

出典：西鉄バス HP、堀川バス HP

## ⑥ コミュニティバス

○柳川市内には、各地域から水の郷や市役所、柳川病院、柳川ショッピングモールへのアクセスや各地域の身近な外出先までのアクセスを支えることを目的としたコミュニティバス「べにばな号」が、全8ルートで運行しています。

○両開線は月～土までの週6日、蒲池線と昭代線は週3日、大和みなみ線、大和きた線、三橋線は週2日運行しています。

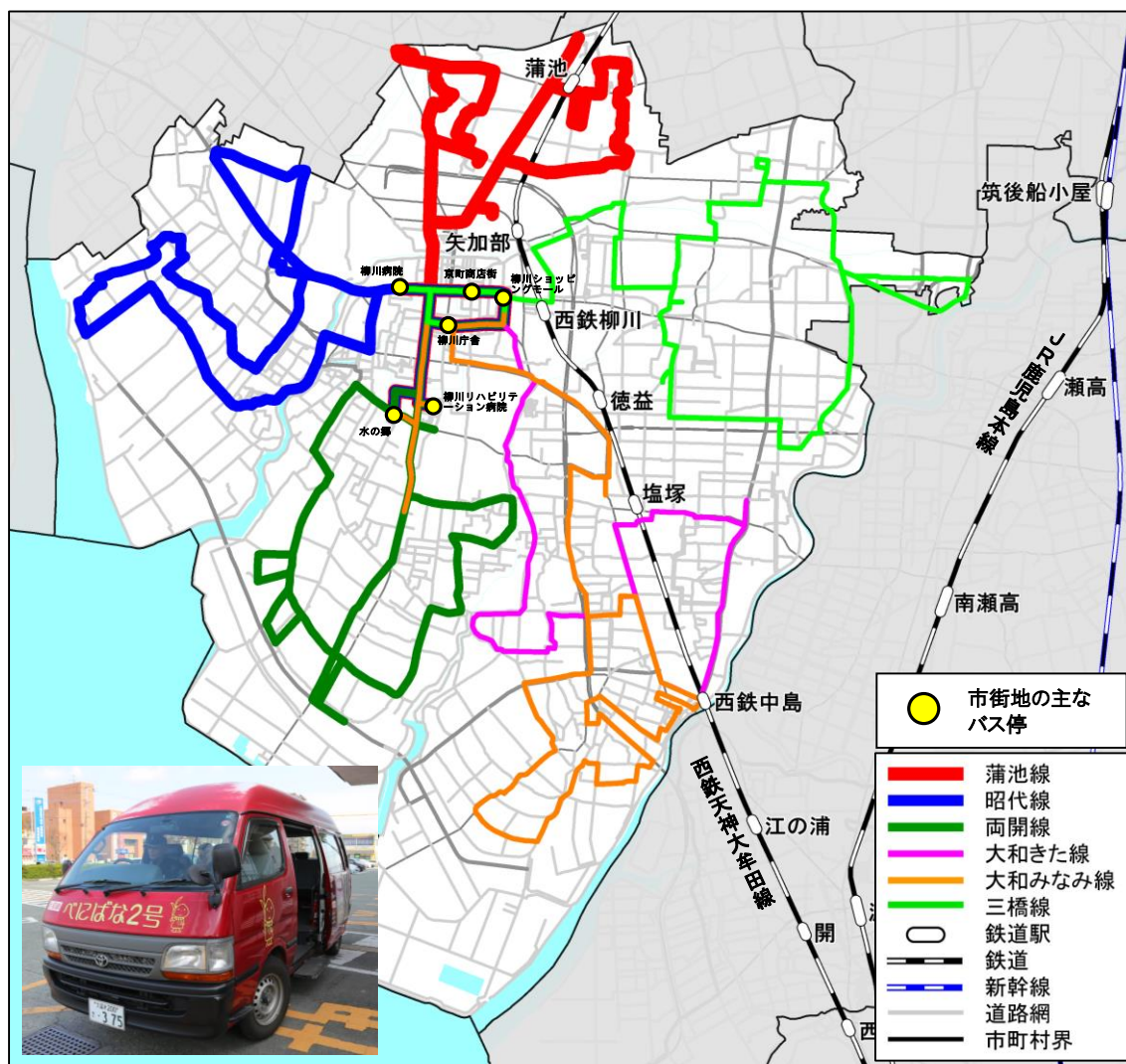


図 コミュニティバスの運行系統・ルート

表 コミュニティバスの路線別運行本数一覧

交通機関	路線名	系統名	行先方向	運行本数	運行曜日	運行時間	キロ程
コミュニティバス	蒲池線	ひがしルート	循環	3本	月・水・金	1h 21min	18.3km
		にしルート	循環	3本		1h 13min	21.3km
	昭代線		循環	5本	火・木・土	1h 33min	28.6km
	両開線	ひがしルート	循環	3本	月～土	1h 11min	24.1km
		にしルート	循環	3本	月～土	1h 09min	22.7km
	大和みなみルート		循環	4本	月・木	2h 13min	43.0km
	大和きたルート		循環	4本	月・木	1h 59min	38.1km
三橋ルート		循環	4本	水・土	1h 38min	31.4km	

## ⑦ 福祉バス

○三橋地域と大和地域では各地域の総合保健福祉センターまでの送迎サービスとして、福祉バス（無料）が運行しています。

表 福祉バスの路線別運行本数一覧

交通機関	路線名	系統名	行先方向	運行本数	運行曜日
福祉バス	旧三橋町無料送迎バス	吉開ルート	往復	1本	概ね週に1日
		下久末ルート	往復	1本	
		棚町横手ルート	往復	1本	
		中山ルート	往復	1本	
	旧大和町無料送迎バス	北二重ルート	往復	1本	概ね週に1日
		西在内山ルート	往復	1本	
		上塩塚東ルート	往復	1本	
		古川ルート	往復	1本	
		皿垣北ルート	往復	1本	

○三橋地域では三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」を基点に4ルート設定されており、概ね週に1日、1往復運行しています。

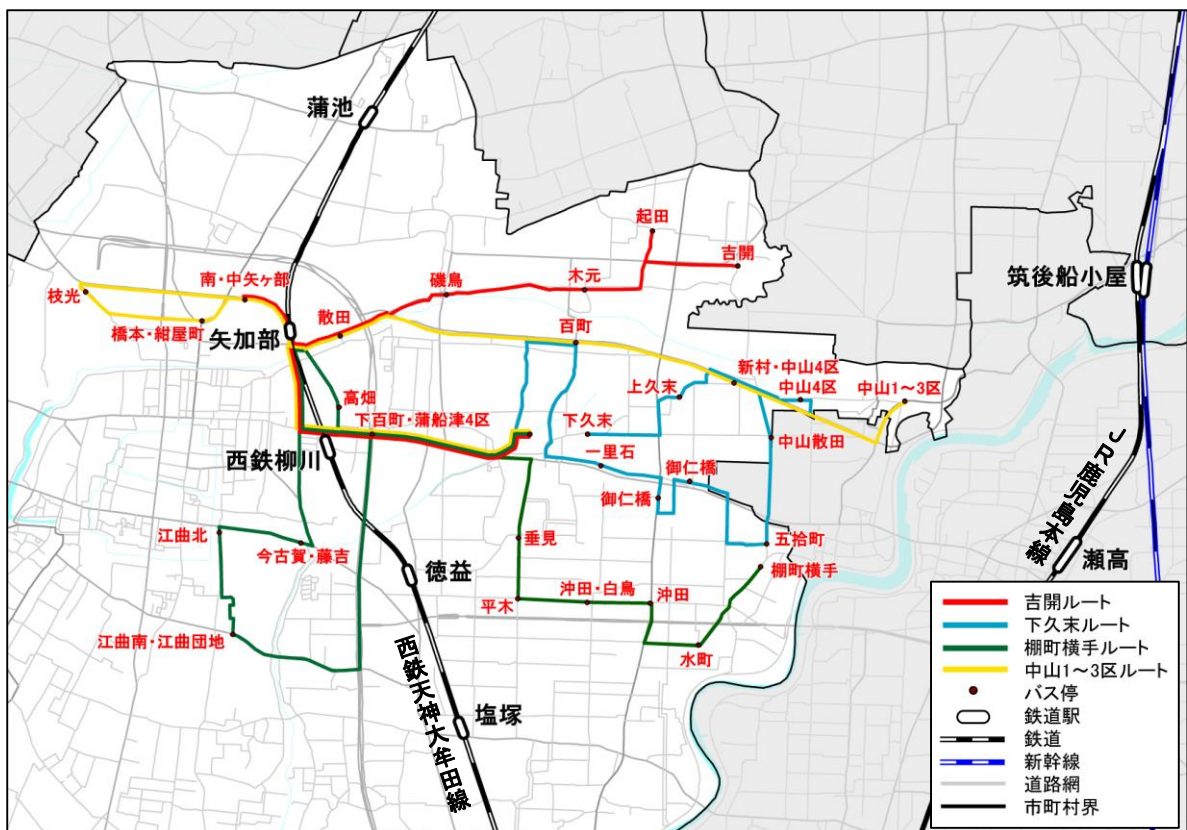


図 福祉バス（三橋地域）の運行系統・ルート

○大和地域でも大和総合保健福祉センター「まほろばやまと」を基点に 5 ルート設定されており、概ね週に 1 日、1 往復運行しています。

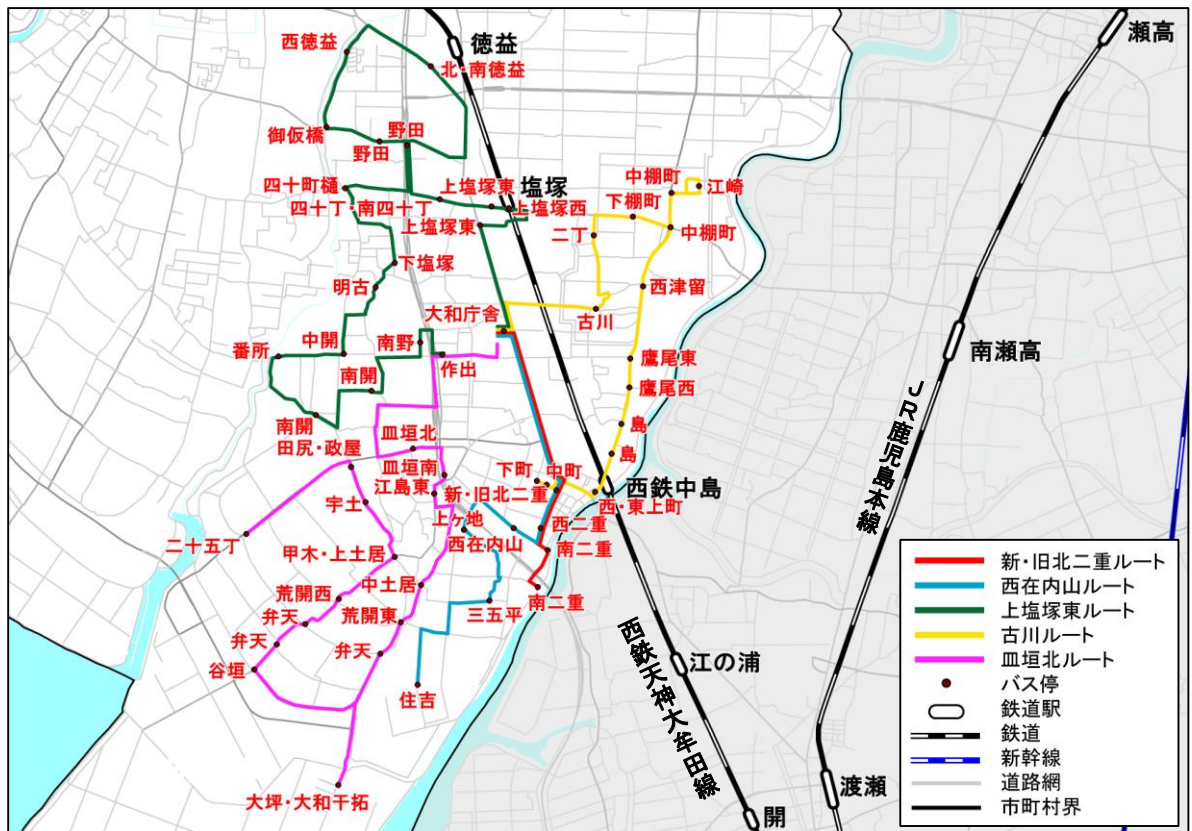


図 福祉バス（大和地域）の運行系統・ルート

## (2)利用状況

### ① 西鉄天神大牟田線

○柳川市内の6駅の利用者数(H28)をみると、日当たり約13,600人が利用しています。

駅別にみると、柳川駅が約11,500人/日と市全体の約85%を占めています。

○利用者数は前年度から増加する年度もありますが、全体的には概ね減少傾向にあり、平成23年度からの6年で日当たり利用者数は約400人減少しています。

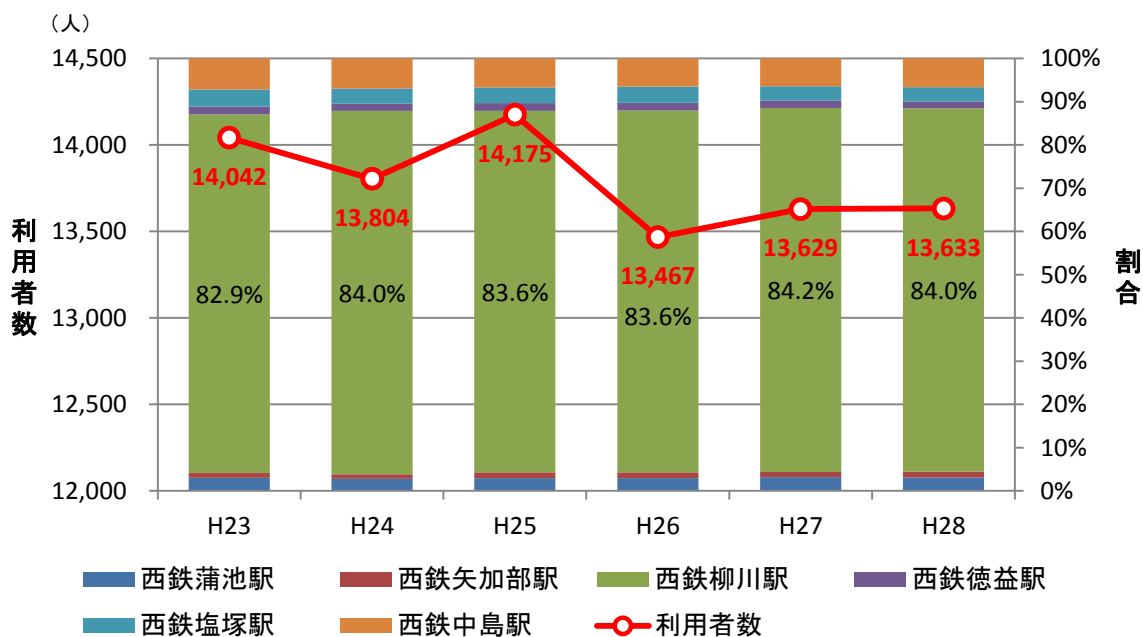


図 西鉄天神大牟田線の利用状況（年次別）

表 西鉄天神大牟田線の利用状況（年次別）

(年度1日平均、単位:人)

	H23		H24		H25		H26		H27		H28	
	利用者数	割合	利用者数	割合	利用者数	割合	利用者数	割合	利用者数	割合	利用者数	割合
西鉄蒲池駅	424	3.0%	383	2.8%	416	2.9%	394	2.9%	430	3.2%	426	3.1%
西鉄矢加部駅	164	1.2%	151	1.1%	190	1.3%	189	1.4%	164	1.2%	182	1.3%
西鉄柳川駅	11,638	82.9%	11,594	84.0%	11,853	83.6%	11,265	83.6%	11,470	84.2%	11,448	84.0%
西鉄徳益駅	250	1.8%	228	1.7%	250	1.8%	237	1.8%	233	1.7%	219	1.6%
西鉄塩塚駅	555	4.0%	489	3.5%	514	3.6%	500	3.7%	450	3.3%	444	3.3%
西鉄中島駅	1,011	7.2%	959	6.9%	952	6.7%	882	6.5%	882	6.5%	914	6.7%
合計	14,042	100.0%	13,804	100.0%	14,175	100.0%	13,467	100.0%	13,629	100.0%	13,633	100.0%

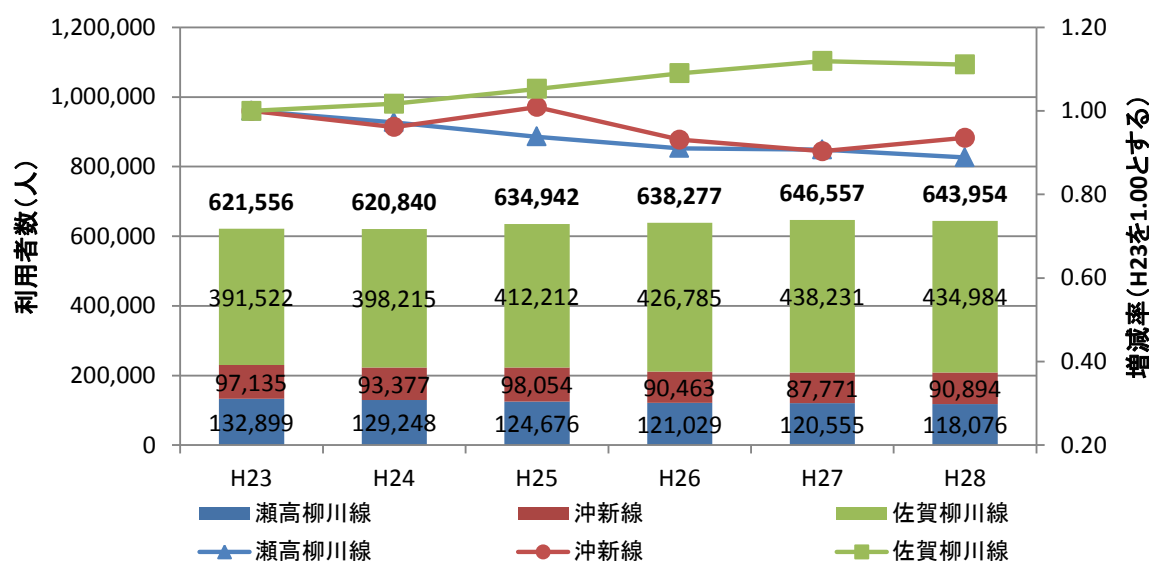
## ② 路線バス

○柳川市内を運行する路線バスは、年間約 64 万 4 千人（H28 年度）が利用しています。

その内訳は西鉄バスが運行する佐賀柳川線が最も多く、約 7 割を占めています。

○路線別にみると、西鉄バスが運行する佐賀柳川線は、年々増加傾向にあり、平成 23 年度から年間 4 万 3 千人増加しています。

○柳川市が赤字補てんを行っている堀川バスの瀬高柳川線、西鉄バス久留米の沖新線は減少傾向にあり、瀬高柳川線は平成 23 年度から約 1 万 5 千人、沖新線は約 6 千人減少しています。



資料：柳川市資料

※瀬高柳川線：利用者数は堀川バスからの補助事業実績報告書添付資料による（各年度 10 月～9 月）

※沖新線：利用者数は西鉄バス久留米からの月例報告による。（各年度 10 月～9 月）

※佐賀柳川線：利用者数は西鉄バス調べ

図 路線バスの路線別利用状況（年次別）

### ③ コミュニティバス

○柳川市内を運行しているコミュニティバスの利用者数は、平成 24 年度は一時的に減少したものの、年々増加しており、平成 28 年度は年間約 24,800 人が利用しています。

○ルート別にみると、いずれのルートも増加傾向にあります。特に「大和きた線」「三橋線」は増加率が大きくなっています。

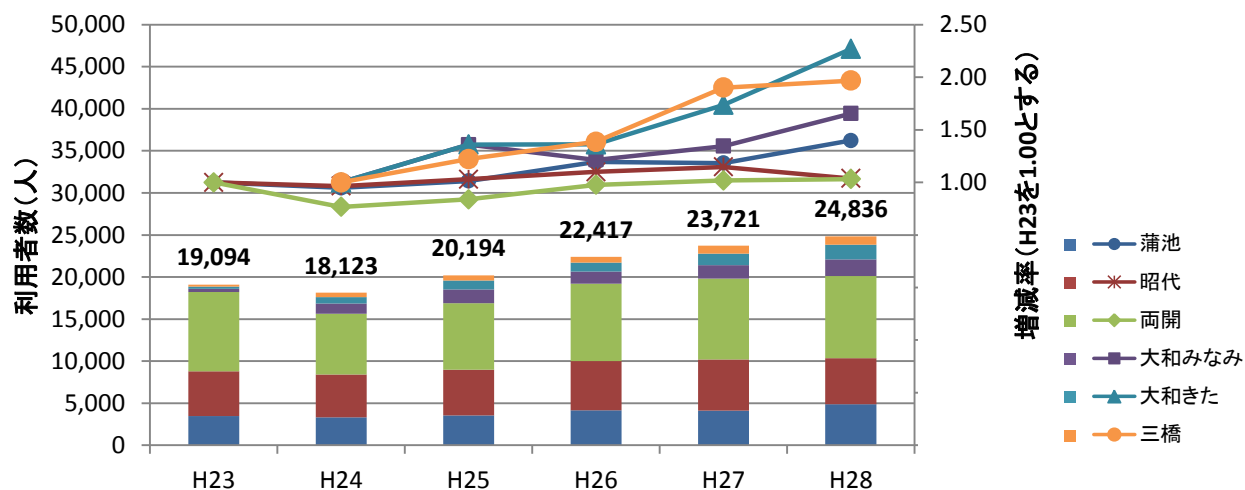


図 コミュニティバスの路線別利用状況 (年次別)

表 コミュニティバスの路線別利用状況 (年次別)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28
蒲池	3,486	3,307	3,530	4,168	4,126	4,871
昭代	5,297	5,108	5,456	5,828	6,076	5,494
両開	9,437	7,236	7,918	9,219	9,611	9,742
大和みなみ	371	1,190	1,616	1,444	1,600	1,970
大和きた	276	785	1,067	1,069	1,363	1,781
三橋	227	497	607	689	945	978
合計	19,094	18,123	20,194	22,417	23,721	24,836

出典：柳川市資料

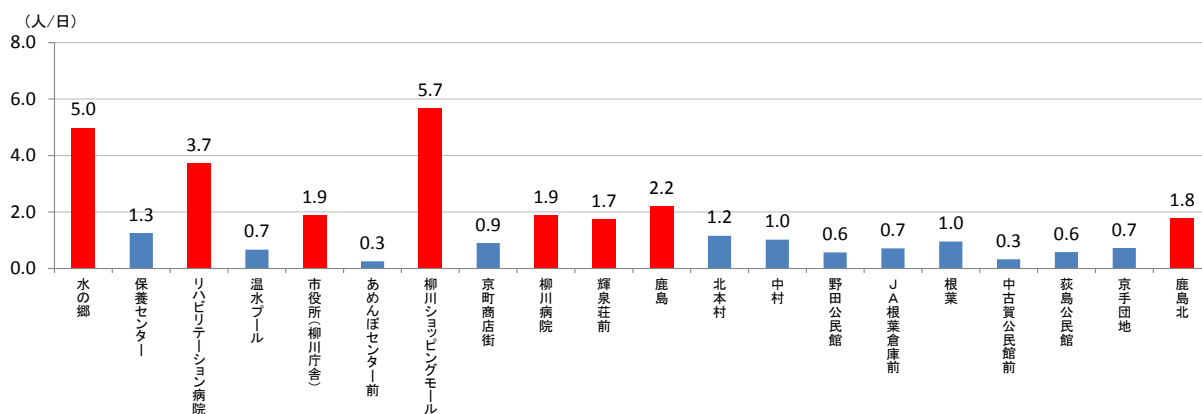
※大和・三橋は平成 23 年 11 月から運行開始

※集計期間：各年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日



## 1) 蒲池線（蒲池にしルート）

○水の郷やリハビリ病院、市役所、柳川ショッピングモール、柳川病院など市中心部での乗降が集中しており、蒲池地域から市中心部への外出に利用されていることがうかがえます。特に、柳川ショッピングモールや水の郷、リハビリ病院が多くなっています。また、蒲池地域では輝泉荘前、鹿島、鹿島北での利用が他バス停よりも多くなっています。



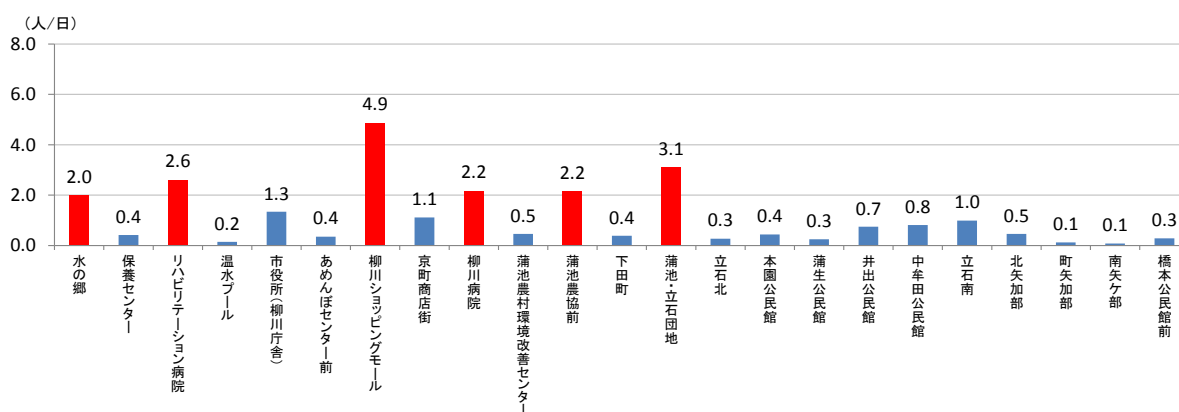
出典：柳川市資料

※集計期間：平成 27 年度、28 年度（平成 27 年 4 月～平成 29 年 3 月）

図 バス停別 1 日あたり乗降者数：蒲池線

## 2) 蒲池線（蒲池ひがしルート）

○水の郷やリハビリ病院、柳川ショッピングモール、柳川病院など市中心部での乗降が集中しており、蒲池地域から市中心部への外出に利用されていることがうかがえます。特に、柳川ショッピングモールやリハビリ病院が多くなっています。また、蒲池地域では蒲池農協前、蒲池・立石団地での利用が他バス停よりも多くなっています。



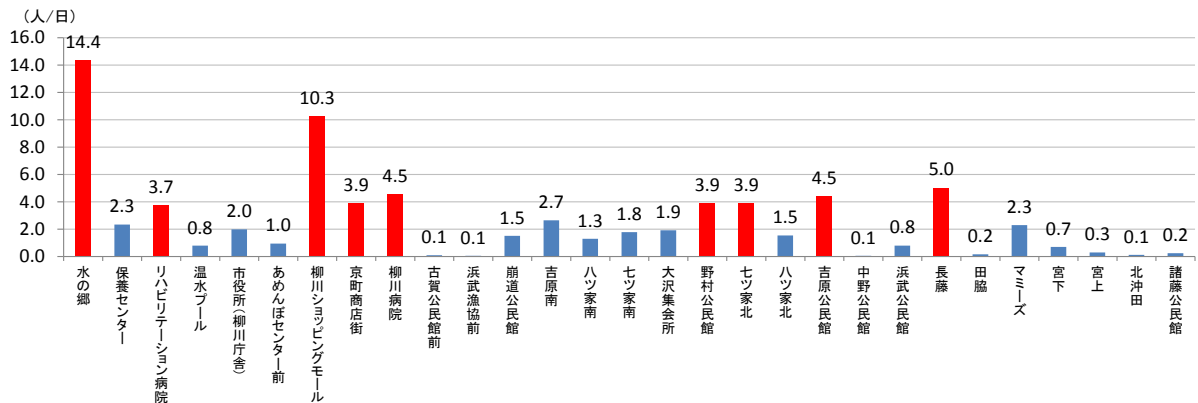
出典：柳川市資料

※集計期間：平成 27 年度、28 年度（平成 27 年 4 月～平成 29 年 3 月）

図 バス停別 1 日あたり乗降者数：蒲池線

### 3) 昭代線

○水の郷や柳川ショッピングモールでの利用が突出して多くなっています。市中心部ではその他にリハビリ病院や京町商店街、柳川病院での利用も多い状況です。また、昭代地域では、野村公民館、七ツ家北、吉原公民館、長藤での利用が多くなっています。



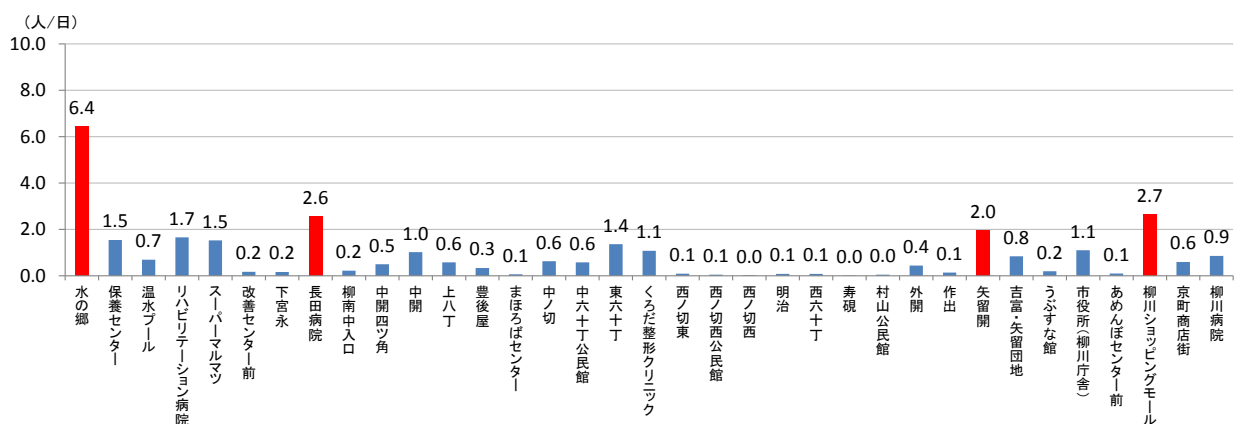
出典：柳川市資料

※集計期間：平成 27 年度、28 年度（平成 27 年 4 月～平成 29 年 3 月）

図 バス停別 1 日あたり乗降者数：昭代線

### 4) 両開線（両開にしルート）

○水の郷の利用が突出して多く、次いで柳川ショッピングモールとなっています。また、中心部以外では長田病院、矢留開での利用が多い状況です。一方で、西ノ切付近での利用は非常に少なくなっています。



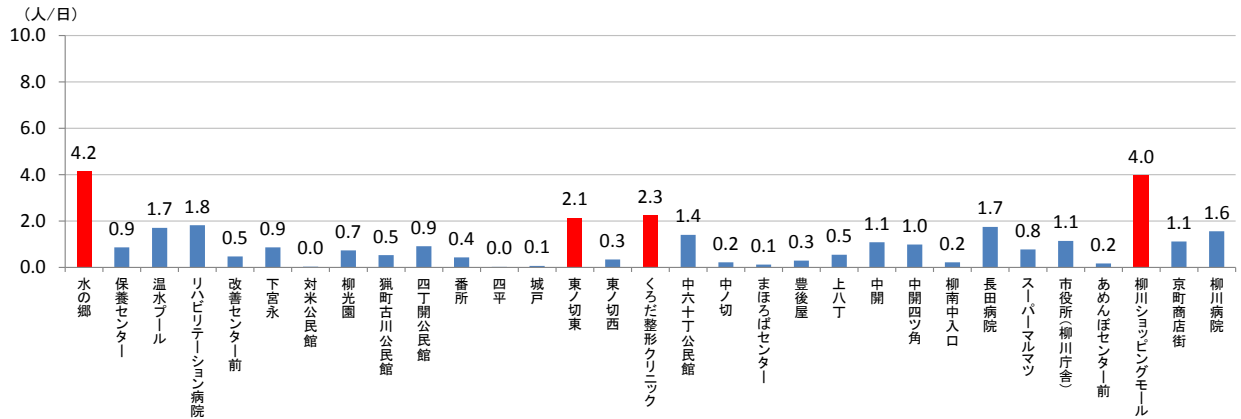
出典：柳川市資料

※集計期間：平成 27 年度、28 年度（平成 27 年 4 月～平成 29 年 3 月）

図 バス停別 1 日あたり乗降者数：両開線

## 5) 両開線（両開ひがしルート）

○水の郷や柳川ショッピングモールなど市中心部での利用が多くなっています。また、中心部以外では東ノ切東、くろだ整形クリニックでの利用が多い状況です。



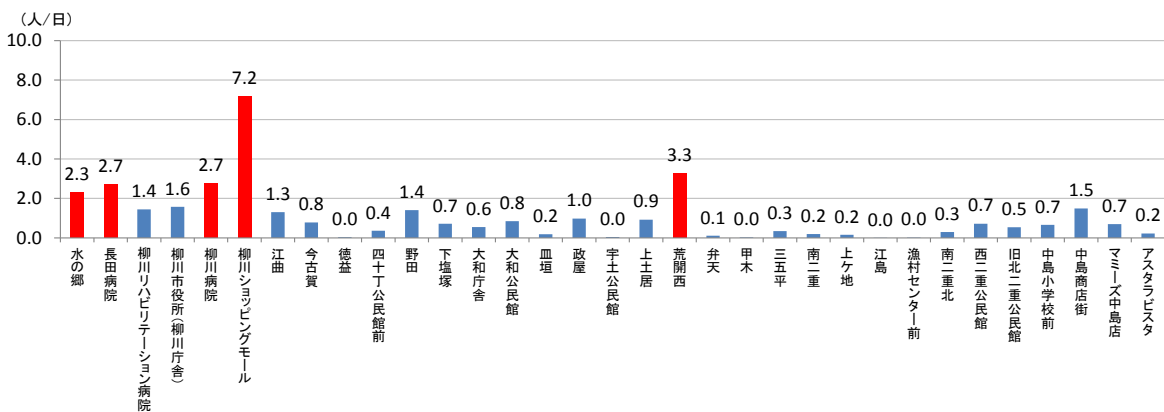
出典：柳川市資料

※集計期間：平成27年度、28年度（平成27年4月～平成29年3月）

図 バス停別1日あたり乗降者数：両開線

## 6) 大和みなみ線

○柳川ショッピングモールや柳川病院、水の郷、長田病院での利用が多くみられます。大和地域では、荒開西での乗降が多い状況です。一方で、弁天から漁村センター前までの区間の利用は非常に少ない状況にあります。



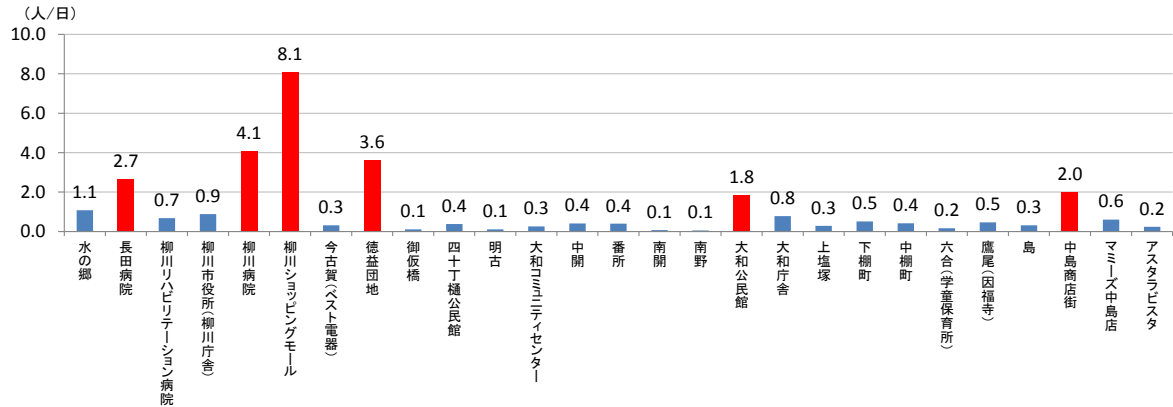
出典：柳川市資料

※集計期間：平成27年度、28年度（平成27年4月～平成29年3月）

図 バス停別1日あたり乗降者数：大和みなみ線

## 7) 大和きた線

○柳川ショッピングモールや柳川病院、長田病院での利用が多くなっています。大和地域では、徳益団地、大和公民館、中島商店街での利用が多い状況です。一方で、御仮橋～南野間の利用は非常に少なくなっています。



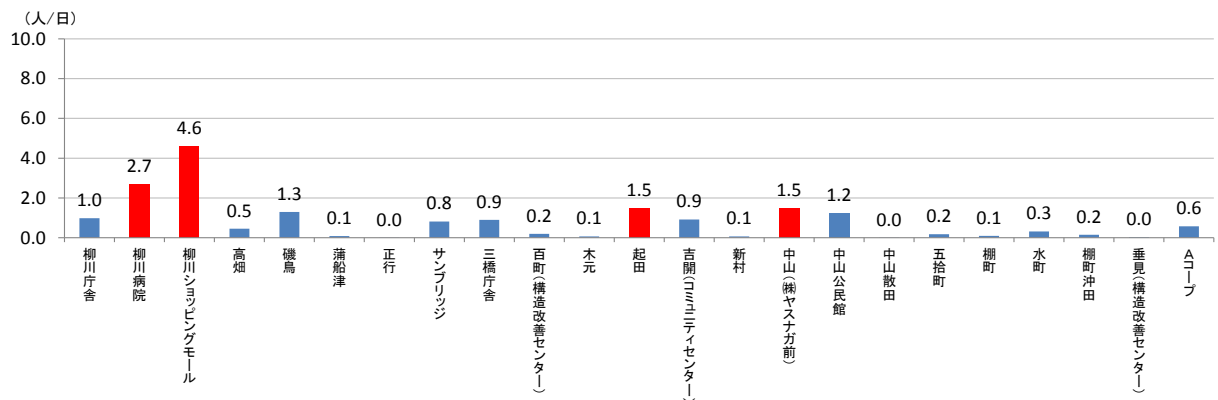
出典：柳川市資料

※集計期間：平成 27 年度、28 年度（平成 27 年 4 月～平成 29 年 3 月）

図 バス停別 1 日あたり乗降者数：大和きた線

## 8) 三橋線

○柳川ショッピングモール、柳川病院での利用が多くなっています。三橋地域では、起田や中山での利用がみられます。



出典：柳川市資料

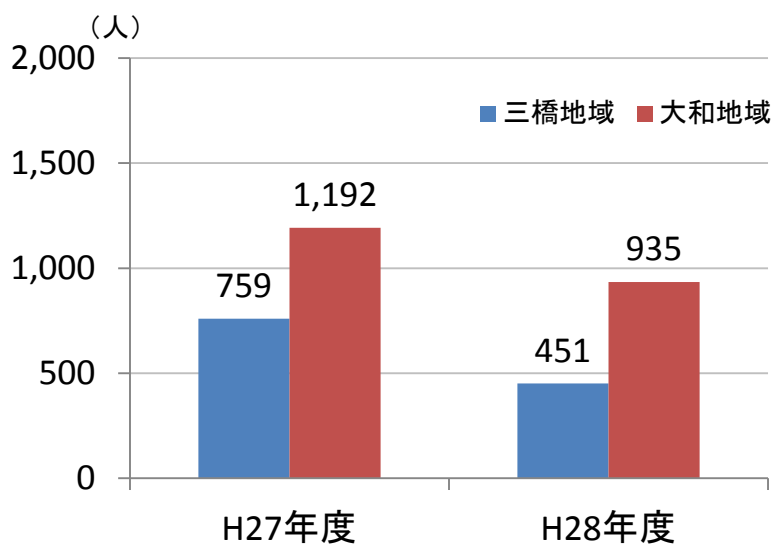
※集計期間：平成 27 年度、28 年度（平成 27 年 4 月～平成 29 年 3 月）

図 バス停別 1 日あたり乗降者数：三橋線

#### ④ 福祉バス

○福祉バスは、両路線合計で年間約 1,400 人（H28 年度）が利用しています。

○運行日当たりの利用者数では、三橋地域で約 2 人/日、大和地域で約 4 人/日となっています。



出典：柳川市資料

図 福祉バスの路線別利用状況

表 福祉バスの日当たり利用者数：平成 28 年度

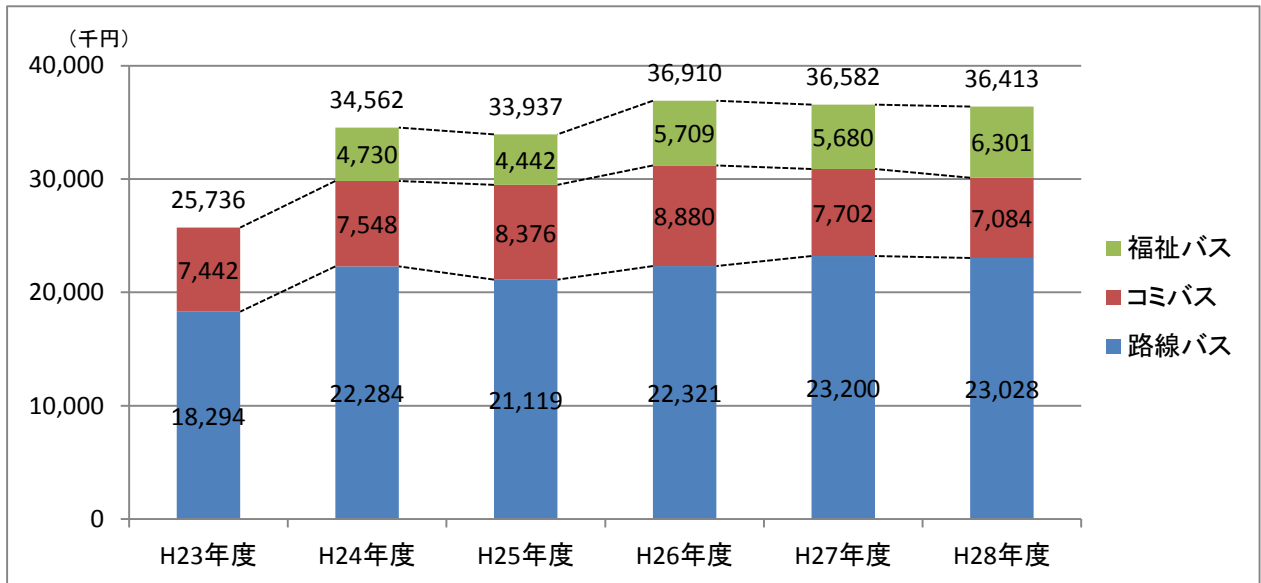
	利用者数	運行日数	日当たり利用者数
三橋地域	451人	238日	1.89人/日
大和地域	935人	243日	3.85人/日

### (3) 運営状況

○柳川市は路線バス2路線（沖新線、瀬高柳川線）、コミュニティバス8路線、福祉バス2路線の運行に、平成28年度で約3,600万円の財政支出を行っています。

○特に財政支出額が高いのは路線バスで約2,300万円の財政負担をしています。

○近年は微減傾向にあるものの、現行の公共交通体系となったH24年度に比べ、約200万円増加している状況にあります。



出典：柳川市資料

図 柳川市の財政負担額

#### ① 路線バスの財政負担状況

○路線バスに対して市では沖新線と瀬高柳川線に赤字補てんを行っています。財政負担額は両路線ともに増加傾向にあり、平成28年度は沖新線に約1,560万円、瀬高柳川線に約740万円となっています。

表 路線バスの財政負担状況

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
沖新線	15,576	15,647	14,482	15,272	16,151	15,627
瀬高柳川線	2,718	6,637	6,637	7,049	7,049	7,401
合計	18,294	22,284	21,119	22,321	23,200	23,028

※瀬高柳川線に対する財政負担額：平成23年度は当該年10月～翌年3月まで計上。その他の年度は当該年10月から翌年9月まで計上。

出典：柳川市資料

## ② コミュニティバスの財政負担状況

○コミュニティバスについては、年間約 710 万円の財政支出を行っています。

○内訳としては、約 1,230 万円の運行経費に対して、約 250 万円の運賃や広告等の収入があり、経常収支として約 980 万円の赤字が生じています。これに対して、国からは地域公共交通確保維持改善事業補助金を活用して約 220 万円、県からは生活交通確保対策補助金を活用して約 50 万円の支援を受け、残り約 710 万円を市の財政から支出している状況です。

表 コミュニティバスの財政負担状況

単位:千円

		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
営業収入		2,018	2,251	2,440	2,484	2,572
運行経費		11,138	12,563	12,878	12,583	12,342
経常収支		9,120	10,312	10,438	10,099	9,770
補助金	国	1,142	1,506	1,281	1,877	2,181
	県	430	430	277	520	505
	市	7,548	8,376	8,880	7,702	7,084

※集計期間：各年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日

出典：柳川市資料

## ③ 福祉バスの財政負担状況

○福祉バスについては、無料で運行しているため運賃収入はなく、運行経費全額を市の財政から支出しています。

表 福祉バスの財政負担状況

単位:千円

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
三橋ルート	1,125	1,118	2,001	2,001	2,622
大和ルート	3,604	3,325	3,707	3,678	3,678
合計	4,730	4,442	5,709	5,680	6,301

※集計期間：各年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日

出典：柳川市資料

## (4) 交通事業者の取組み

### ① 高齢者を対象とする公共交通運賃の割引制度

○西鉄では、65歳以上の高齢者を対象に、西鉄電車・バスが乗り放題となる割引定期券「グランドパス65」を販売しています。

にしてつ路線バス 乗り放題定期券

# グランドパス65+

65歳からの得券!!

65歳以上の方なら、どなたでもご利用になれるお得な定期券です。

**【特典1】**  
路線バスが乗り放題！  
西鉄の路線バスがどこでも乗り放題でご利用いただけます。

**【特典2】**  
高速・特急バスが半額！  
「高速バス」「特急バス」の対象路線の運賃が半額でご利用いただけます。

**【特典3】**  
格安料金が4種券！  
定期券ですので、長期間の券種ほど割安です。もちろん利用するほどお得になります。

**【特典4】**  
割引特典でさらに「得券」活用！  
『グランドパス65』を提示すると、さまざまな施設等で割引サービスを受けられます。

出典：西鉄バス HP

図 グランドパス65のPRページ

### ② 運転免許を自主返納した高齢者に対する支援

○堀川バスでは65歳以上運転免許証返納者へのバス運賃割引を実施しています。

**対象者**  
65歳以上の方

**警察署**  
最寄りの警察署にて申請による運転免許の取消通知書を発行してもらいます。

**堀川バス 八女営業所**  
申請による運転免許の取消通知書を持参して下さい。運転免許証返納割引証を発行いたします。(右図参照)  
※割引証の作成に15～20分程かかります。  
●受付時間 平日のみ 9:00～18:00  
(土曜日・日祝日は受付できませんのでご了承ください。)

**バス運賃割引開始**  
バス運賃をお支払い時に運転免許証返納割引証をご提示いただくと半額になります。(現金又は回数券での支払い)  
●割引開始日 割引証を発行した日より開始  
●割引対象路線 堀川バス全線  
●割引額 普通旅客運賃の半額  
※現金、回数券での支払いのみ対象  
※定期券の購入や身体障害者割引などの割引との併用はできません。

出典：福岡県庁 HP

図 堀川バスの65歳以上運転免許証返納者へのバス運賃割引の概要

### ③ 鉄道と川下りをセットにした割引券の販売

○西鉄電車では、柳川までの電車往復乗車券に川下り乗船券と柳川郷土料理がついたセットきっぷを発売しています。

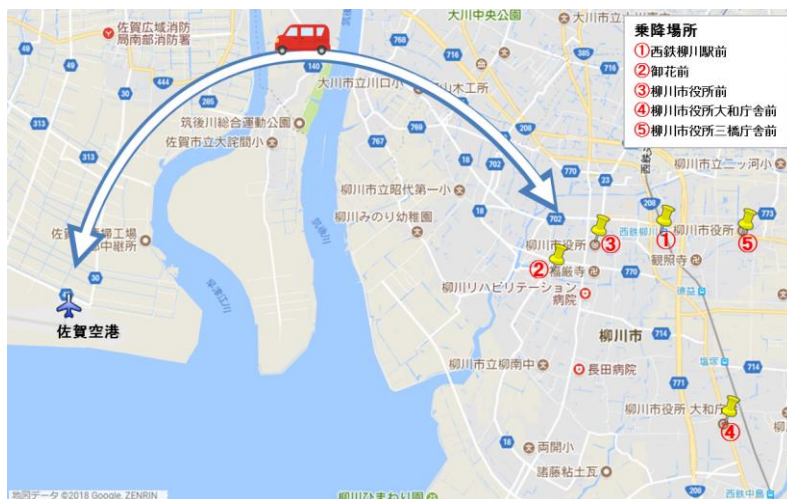


出典：西鉄バス HP

図 鉄道と川下りをセットにした割引券の概要

### ④ 有明佐賀空港リムジンタクシー

○有明佐賀空港活性化推進協議会では、柳川市内の主要施設 5 か所と佐賀空港を結ぶ予約制の乗合型タクシーを運行しています。



資料：九州佐賀国際空港 HP



出典：柳川市観光協会

図 有明佐賀空港リムジンタクシーの概要

### **3. 市の将来像に対する地域公共交通の役割**

### 3-1 柳川市の将来像

柳川市総合計画、柳川市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略、柳川市都市計画マスタープランでは、本市の将来像を以下のように示しています。

表 上位計画に示されているまちの将来像

計画名（策定年月）	まちの将来像
<p style="text-align: center;"><b>第2次柳川市 総合計画 (平成29年6月)</b></p>	<p>○将来像</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水と人とまちが輝く 柳川</li> </ul> <p>○政策目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柳川の歴史・文化・風土に誇りと愛着を持つふるさとづくり</li> <li>・若い世代の希望を叶え、柳川の子育て、暮らしに幸せを感じるひとづくり</li> <li>・水郷柳川の風情や快適さに共感し人を惹きつけるまちづくり</li> <li>・柳川の地域資源や産物を誇れるしごとづくり</li> </ul> <p>○交通・公共交通が関係する施策の方向性</p> <p>【施策目標：手ごろな住まい応援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆通勤アクセス改善           <ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤通学時間帯における路線バスと電車のスムーズな接続性や電車の運行時間短縮、増便などの利便性向上の要望活動等</li> </ul> </li> </ul> <p>【施策目標：魅力ある居住環境と道路交通網の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆道路交通網の体系的な整備           <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村を連携する地域高規格道路や広域幹線道路の整備促進</li> <li>・市内で地域を結ぶ地域間幹線道路や都市計画道路の整備</li> <li>・道路環境（ユニバーサルデザイン、来訪者にとってわかりやすい案内・誘導サインの整備など）の向上</li> </ul> </li> </ul> <p>【施策目標：健康寿命の延伸と誰もが安心して暮らせる保健福祉体制の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者が生きがいを持てる環境づくり           <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバス等の利用促進に向けた啓発と運行の見直しを進めるとともに、市の実情に応じた高齢者の移動手段について検討</li> </ul> </li> </ul> <p>【施策目標：強いブランド力に支えられた観光業による稼ぐ力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆観光客の満足度を高めるための受け入れの質の向上           <ul style="list-style-type: none"> <li>・改善要望事項（案内板や移動手段、外国人への案内など）に対応し、観光客の満足度を高める受け入れ態勢の向上を図る</li> </ul> </li> </ul> <p>【施策目標：柳川の特徴を活かした舞台の整備】</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆西鉄天神大牟田線の活性化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤通学時間帯における運行時間短縮や増便などの利便性向上の要望活動、利用促進の啓発活動や事業者との連携強化などにより、利用者の増加につなげる</li> </ul> </li> <li>◆路線バスの維持・活性化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線の変更や相互連携等による利用者の利便性を向上させる取り組みや事業者との連携強化などにより、利用者の維持を図る</li> </ul> </li> <li>◆公共交通機関の利用促進の啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス、電車の日等の設定や事業者との連携強化などにより、公共交通機関の利用促進を図る</li> </ul> </li> </ul>
--	--

計画名（策定年月）	まちの将来像
<b>柳川市人口 ビジョン及び まち・ひと・しごと 創生総合戦略 (平成 29 年 6 月)</b>	<p>○人口の将来展望の考え方 総合戦略に記載した各施策に取り組むことで、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然動態においては出生者数の増加、健康寿命の延伸による死亡者数の減少。</li> <li>・社会動態においては若年層を中心とした転出抑制・転入促進を図る。</li> </ul> <p>○総合戦略のコンセプト（目標像）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柳川が好き！ 未来を紡ぐ 柳川プライド</li> <li>・市民一人ひとりが日常生活において地域の魅力を認識し、柳川に暮らす市民の誇りとして高めていくことで、柳川への愛着が生まれ、人に共感を呼び、その誇りが「柳川プライド」となるよう未来を紡ぐことが重要</li> </ul> <p>○交通・公共交通の位置づけ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆手ごろな住まい応援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤・通学しやすい地域への住宅整備促進</li> <li>・市外に通勤・通学している人にこれからも柳川市に住んでもらえるよう、交通機関への要望活動等による利便性の向上</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;主な事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西鉄電車・バスのダイヤ改正等の要望活動</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆柳川の特長を活かした舞台の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関の充実や道路の整備</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;主な事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通網形成計画及び再編実施計画の策定</li> </ul>

※柳川市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略は平成 29 年 6 月に策定された第 2 次柳川市総合計画に統合

計画名（策定年月）	まちの将来像
<p style="text-align: center;"> <b>柳川市都市計画 マスタープラン (改訂版) (平成 28 年 12 月)</b> </p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市づくりの基本姿勢 <ul style="list-style-type: none"> <li>・柳川の個性を活かし 都市の魅力を高めることを重視します</li> </ul> </li> <li>○柳川の将来像（20 年度（2029 年）の柳川の姿） <ul style="list-style-type: none"> <li>◆水と人とまちが美しい 水郷柳川 <ul style="list-style-type: none"> <li>・柳川の命である 水が美しい</li> <li>・様々な人々の ふれあいが美しい</li> <li>・暮らしやすさと美しい風景が調和した まちが美しい</li> <li>・市民が誇れる個性に満ちた 水郷柳川</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○交通・公共交通の位置づけ <ul style="list-style-type: none"> <li>◆基本的な考え方 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活を支える公共交通ネットワークの実現 <ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡・久留米大牟田など県内の主要都市と本市を結ぶ西鉄天神大牟田線柳川駅等の鉄道駅と各拠点や主要都市施設を結ぶバス路線は、福岡・久留米・大牟田方面への通勤通学者、自らの交通手段を持たないいわゆる交通弱者はじめとする居住者にとって定住環境のひとつ。</li> <li>・住みたい住み続けたい都市を目指すために、公共交通サービスを低下させないよう利用を促進するとともに、交通機能相互の連携を強化するなど利便性向上を図る。</li> </ul> </li> <li>・観光を支える公共交通ネットワークの実現 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通（鉄道）を利用する観光客の玄関口である西鉄天神大牟田線柳川駅と観光拠点や文化拠点を公共交通でつなぎ、市民や来訪者の利便性を高めるとともにまち歩きなどの観光行動に対応した公共交通ネットワークの実現を目指す。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>◆西鉄天神大牟田線の活性化</li> <li>◆鉄道駅の交通結節点の強化</li> <li>◆バス路線の維持と活性化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点間と主要公共施設を結ぶバス路線の構築</li> <li>・快適性・分かりやすさの向上による利用促進</li> <li>・身近な公共交通手段の確保</li> </ul> </li> <li>◆観光拠点における交通体系の検討</li> </ul> </li> </ul>

また、関連する計画では、市民等の移動に対する方針や取り組みが以下のように示しています。

表 関連計画に示されている公共交通の関連事項

計画名（策定年月）	公共交通の関連事項
<p>柳川市観光振興計画 （平成 21 年度～平成 30 年度）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「観光振興のための取組み」において、基本コンセプト「水郷といやしのだたずまい」が掲げられ、7つの基本方針が示されている。公共交通に関連する事項は基本方針「魅力的な地域づくり」等の中で示されている。</li> <li>○基本方針「魅力的な地域づくり」－交通インフラの充実</li> <li>・一次交通は恵まれているが、二次交通の整備が遅れている。</li> <li>・観光客がスムーズに周遊できるように期間限定で周遊バスを運行したり、レンタサイクルなどを充実させたり、交通インフラの改善に努める。</li> <li>&lt;プロジェクト&gt;</li> <li>・川下りの乗場を一本化（長期）</li> <li>○基本方針「国際観光の推進」－外国人が一人歩きできるまちづくりの推進</li> <li>・外国人が一人歩きできるまちづくりを推進する。</li> <li>・外国人観光客向けの誘導サインの設置（短期）（観光施設、交通機関）</li> </ul>
<p>柳川市地域福祉計画・地域福祉活動計画 （平成 25 年度～平成 29 年度）</p>	<p>【安全安心な暮らしを支える体制づくり－安心できる福祉の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○福祉サービスの適切な利用の推進</li> <li>・現状の課題：コミュニティバス（福祉巡回バス）について、その運行開始を歓迎する声が聴かれた一方で、「まだまだ不便さを感じている」との声も多数あった。</li> <li>・コミュニティバス（福祉巡回バス）の運用にあたっては、利用者の利便性を高めるため、住民の声を反映し、改善を図る。（行政）</li> <li>○地域での支え合いの推進</li> <li>・事業者は、その事業活動で、要援護者などの日常生活の困難を軽減するため、買い物支援などのサービスを工夫するよう努める。（地域）</li> </ul>
<p>第 4 次柳川市高齢者保健福祉計画 （平成 27 年度～平成 29 年度）</p>	<p>【施策 5. 在宅生活支援サービスの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○移動手段の確保</li> <li>・自家用車等を利用できない高齢者が、日々の買い物や病院へ通うこと主目的として、市内を 6 ルートで巡回するコミュニティバス「べにばな号」を運行しており、今後も更なる利用促進に向けた啓発と運行の見直しを進めていく。</li> </ul>

## 3-2 公共交通に求められる役割

前述の市の将来像の実現に向け、関連計画も踏まえ、地域公共交通には以下のような役割が求められます。

1. 日常生活を支える公共交通ネットワーク		関係する市の計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 人口減少社会にあって、住みたい住み続けたい都市を目指すためには、生活移動の利便性を確保し定住環境を整えることが重要な課題です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次柳川市総合計画</li> <li>・柳川市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略</li> <li>・柳川市都市計画マスタープラン</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 西鉄柳川駅をはじめとする西鉄天神大牟田線やJRの各駅へのアクセスを担うバス路線は、福岡・久留米・大牟田方面への通勤通学者、交通手段を持たない方々にとって、定住のための重要な環境です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次柳川市総合計画</li> <li>・柳川市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略</li> <li>・柳川市都市計画マスタープラン</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 特に、自家用車等を利用できない高齢者が、日々の買い物や病院へ通うための手段として、タクシーと併せてバス等の身近な公共交通は不可欠の役割を担っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次柳川市総合計画</li> <li>・柳川市都市計画マスタープラン</li> <li>・第4次柳川市高齢者保健福祉計画</li> </ul>	
2. 観光を支える公共交通ネットワーク		関係する市の計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 観光は本市の重要な産業であり、地域固有の資源を活用して観光客との交流を深め、賑わいと活力あるまちづくりを進めることが重要な課題です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次柳川市総合計画</li> <li>・柳川市都市計画マスタープラン</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 観光拠点の周遊やまち歩きなどの観光行動の利便性を高めるために、柳川駅と観光拠点や文化拠点をつなぐ公共交通の果たす役割は大きくなっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柳川市都市計画マスタープラン</li> <li>・柳川市観光振興計画</li> </ul>	

また、各種計画には公共交通に関連する施策や生活移動の目的地となる都市施設についての施策等が示されており、公共交通ネットワークはこれらの施策と整合を取る必要があります。

## (1)公共交通に関連する施策

公共交通に関連する施策としては、西鉄天神大牟田線の活性化、交通結節点の強化、バス路線の維持・活性化、観光拠点、定住促進に係る施策があげられています。

項目	施策の概要	関係する市の計画
<b>西鉄天神大牟田線の活性化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運行頻度の増加や複線化など要望し、交流人口の増加と交通の利便性の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次柳川市総合計画</li> <li>・柳川市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略</li> <li>・柳川市都市計画マスタープラン</li> </ul>
<b>交通結節点の強化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西鉄柳川駅：通勤通学時間帯の送迎車両による混雑解消、東側からの利便性確保、観光の玄関口としての空間の創出などの課題に対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柳川市都市計画マスタープラン</li> </ul>
<b>バス路線の維持・活性化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅・学校・病院などの主要公共施設をつなぎ、通勤通学や買い物などに利用しやすいバス路線の構築</li> <li>・観光拠点、観光スポットと広域拠点をつなぎ、観光の面的広がりや観光客の利便性を確保</li> <li>・自ら交通手段を持たない高齢者等がタクシー等の利用と併せて、日常の買い物、病院、公共施設等を利用できるように、コミュニティバスなどの最適な運行形態の検討と利用促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柳川市都市計画マスタープラン</li> </ul>
<b>観光拠点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客がスムーズに周遊できるように交通インフラの改善（周遊バスの運行等）</li> <li>・観光拠点では、車中心から歩行者中心の交通体系への転換が必要</li> <li>・外国人観光客向けの誘導サインの設置（交通機関）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柳川市都市計画マスタープラン</li> <li>・柳川市観光振興計画</li> </ul>

## (2)生活移動の目的地となる都市施設

第2次総合計画では、コミュニティ活動や生涯学習、文化芸術活動の推進、高齢者・子育て・健康・保健などの福祉の充実などがうたわれています。こうした各種活動を推進していくためにも各施設への移動を支えていく必要があります。

まちづくり分野	施設	関係する市の計画
コミュニティ活動	・コミュニティセンター	・柳川市都市計画マスタープラン ・第4次柳川市高齢者保健福祉計画
生涯学習	・生涯学習センター、あめんぼセンター、総合保健福祉センター	・第2次柳川市総合計画 ・第4次柳川市高齢者保健福祉計画
健康づくり	・総合保健福祉センター、生涯学習センター	・第2次柳川市総合計画 ・第4次柳川市高齢者保健福祉計画 ・柳川市地域福祉計画・地域福祉活動計画
文化芸術活動	・市民会館、総合保健福祉センター、市民文化会館（仮）	・第2次柳川市総合計画 ・柳川市都市計画マスタープラン
高齢者・子育て・健康・保健などの福祉	・医療機関、生涯学習センター、あめんぼセンター、総合保健福祉センター	・第2次柳川市総合計画 ・柳川市地域福祉計画・地域福祉活動計画 ・柳川市都市計画マスタープラン